

### 第3章 食育推進計画の基本的な考え方

#### 1. 基本理念

食育基本法において、「社会経済情勢がめまぐるしく変化し、日々忙しい生活を送る中で、人々は、毎日の「食」の大切さを忘れがちである。国民の食生活においては、栄養の偏り、不規則な食事、肥満や生活習慣病の増加、過度の痩身志向などの問題に加え、「食」の安全上の問題・海外依存・情報の氾濫する中、自ら「食」のあり方を学ぶことが求められている。」としています。そして、「このような環境の変化の中で、国民一人一人が「食」について改めて意識を高め、自然の恩恵や「食」に関わる人々の様々な活動への感謝の念や理解を深めつつ、「食」に関して信頼できる情報に基づく適切な判断を行う能力を身に付けることによって、心身の健康を増進する健全な食生活を実践するために、今こそ、家庭、学校、保育所、地域等を中心に、国民運動として、食育の推進に取り組んでいくことが、我々に課せられている課題である。」としています。

今回実施したアンケート結果から、食育に「関心がある・どちらかといえば関心がある」の2つの割合が、約9割と、全国調査(内閣府食育推進室「食育に関する意識調査」)と比較しても、本市の調査の方が関心が高い結果となりました。そのため、大半の人が食育には何らかの関心があることがうかがわれます。

そこで、今後の取り組みとしては、その関心や意識を実践に結びつけていくことが大切だと考え、

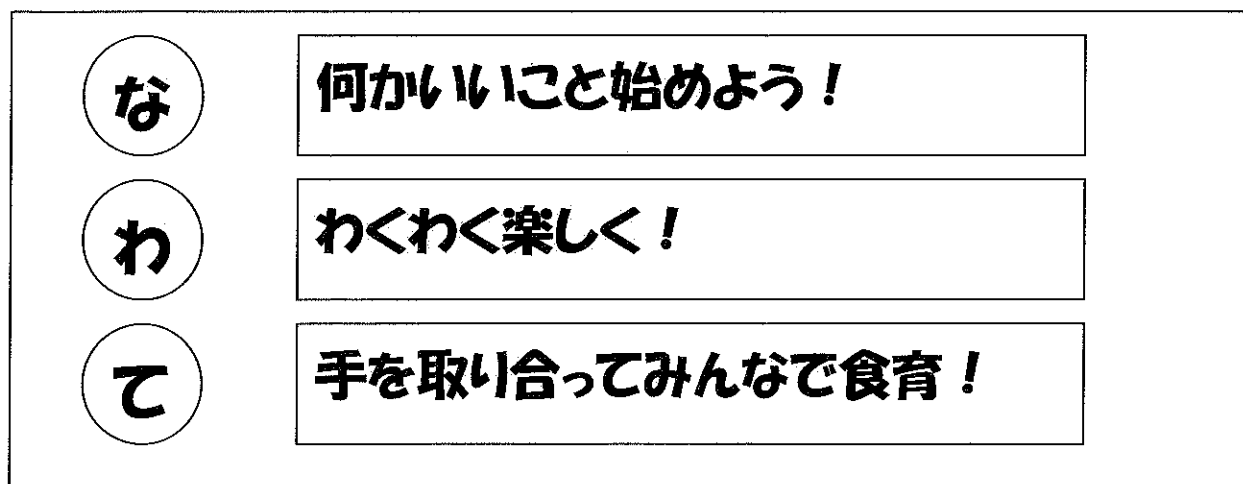
な 何かいいこと始めよう！  
わ わくわく楽しく！  
て 手を取り合ってみんなで食育！

をスローガンとし、

「食育で元気なまちづくり 守ろう！自分の健康 みんなで実践！」

を基本理念と決めました。

行政をはじめ、本人・家庭、保育所・幼稚園、学校、地域、生産者、職域が相互に連携し、市民一人一人や地域、各種機関が主体的に「食」に関する取り組みができるように、市全体で食育活動を実践していきたいと考えています。



## 2. 食育推進の基本方向

本計画の基本方向として、大きく2つの目標を設定しました。

### 【目標：いろいろ食べて朝から元気】

今回実施したアンケートの結果より、子どもも保護者も、多くの人が、朝食を食べる習慣がついていることが明らかとなりました。しかし、その内容は、野菜の摂取が少なく、主食のみや主食と主菜のみであり、朝食の内容や野菜の摂取が課題として出てきました。そのため、朝食を毎日とることから一步踏み出した内容や、野菜の摂取への取り組みが必要であり、【いろいろ食べて朝から元気】を大きな目標の一つとしました。

### 【目標：楽しく食べる環境づくり】

食育基本法において、「食育は、食に関する適切な判断力を養い、生涯にわたって健全な食生活を実現することにより、国民の心身の健康の増進と豊かな人間形成に資することを旨として、行わなければならない。」とし、家庭における食育の推進として、「食事について望ましい習慣を学びながら食を楽しむ機会の提供」をあげています。

今回実施したアンケートにおいて、どんな時に楽しく食事をしているかについて問いました。その結果、保護者では、「1人ではなく、家族そろって食事をする」とが食事の楽しさにつながっていることがうかがわれました。子どもでは、「孤食でなく、誰かと一緒に食べる」とや「好きなものを増やす(自分で作ったり、調理法の工夫等)工夫」が楽しい食事につながる事が明らかになりました。そして、保護者が食事を楽しんでいることによって、子どもも食事が楽しいことに影響がある可能性が高いことが明らかになりました。

そのため、子どもも保護者も食事を楽しむ工夫が必要であり、【楽しく食べる環境づくり】を大きな目標の一つとしました。

以上の2つの目標を達成するために必要なこととして、

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 「学び合おう！健康になるための知識」</li><li>(2) 「身につけよう！自分でコントロールする力」</li><li>(3) 「大切にしよう！人とのつながり」</li></ul> |
|---|

の3つを掲げました。

(1)「学び合おう！健康になるための知識」とは、健康になったり、健康維持するために、どのような生活習慣や食生活を送ったらよいかを知ることです。そして、目標である、【いろいろ食べて朝から元気】を達成するために、朝食を摂る効用や必要性、どのような朝食メニューが望ましいか、簡単朝食メニューの紹介といった、具体的な知識普及を行っていきます。また、今回のアンケートの中で、「ふだん野菜をいつ食べますか」に関して、小学生・中学生の昼食の場合、小学校・中学校は給食があり、本来 100%野菜をとっているはずですが、今回の結果は約 5 割～6 割が野菜をとっていると回答していました。これは、野菜に関する認識や、給食で野菜をとっているという意識が少ないのではないかと考えられます。そのため、具体的に、野菜料理の知識や 3 つの色のバランスの知識を伝えていく必要があると考えます。

(2)「身につけよう！自分でコントロールする力」とは、健康的な生活リズムを整えたり、健康的な生活習慣に関して自ら学習し、実践していく力です。食育基本法の中にも、国民の責務として、「国民は、家庭、学校、保育所、地域その他の社会のあらゆる分野において、基本理念にのっとり、生涯にわたり健全な食生活の実現に自ら努めるとともに、食育の推進に寄与するよう努めるものとする。」としています。そのため、自分自身で健康的な生活習慣を実践する力を身につけることを、目標を達成するために必要なこととして掲げました。

以上、(1)「学び合おう！健康になるための知識」・(2)「身につけよう！自分でコントロールする力」の二つの目標を達成する具体的な行動目標として、

- ・ 野菜料理を知ろう・作ろう
- ・ 3 つの色を食べよう
- ・ 朝食を食べよう

を掲げました。

(3)「大切にしよう！人とのつながり」とは、目標である、【楽しく食べる環境づくり】を達成するための必要なこととして掲げました。今回のアンケートで、「どんな時に楽しく食事をしてるか」について、保護者では、「1人ではなく、家族そろって食事をする事」が食事の楽しさにつながっていることがうかがわれました。子どもに関しても、「孤食でなく、誰かと一緒に食べる事」が楽しい食事につながり、また、「好きなものを増やす(自分で作ったり、調理法の工夫等)工夫」が楽しい食事につながる事がうかがわれました。

以上のようなことから、楽しく食べる環境づくりには、人とのつながりが大切であり、また、食に関して楽しい体験をすることが重要であると考えました。

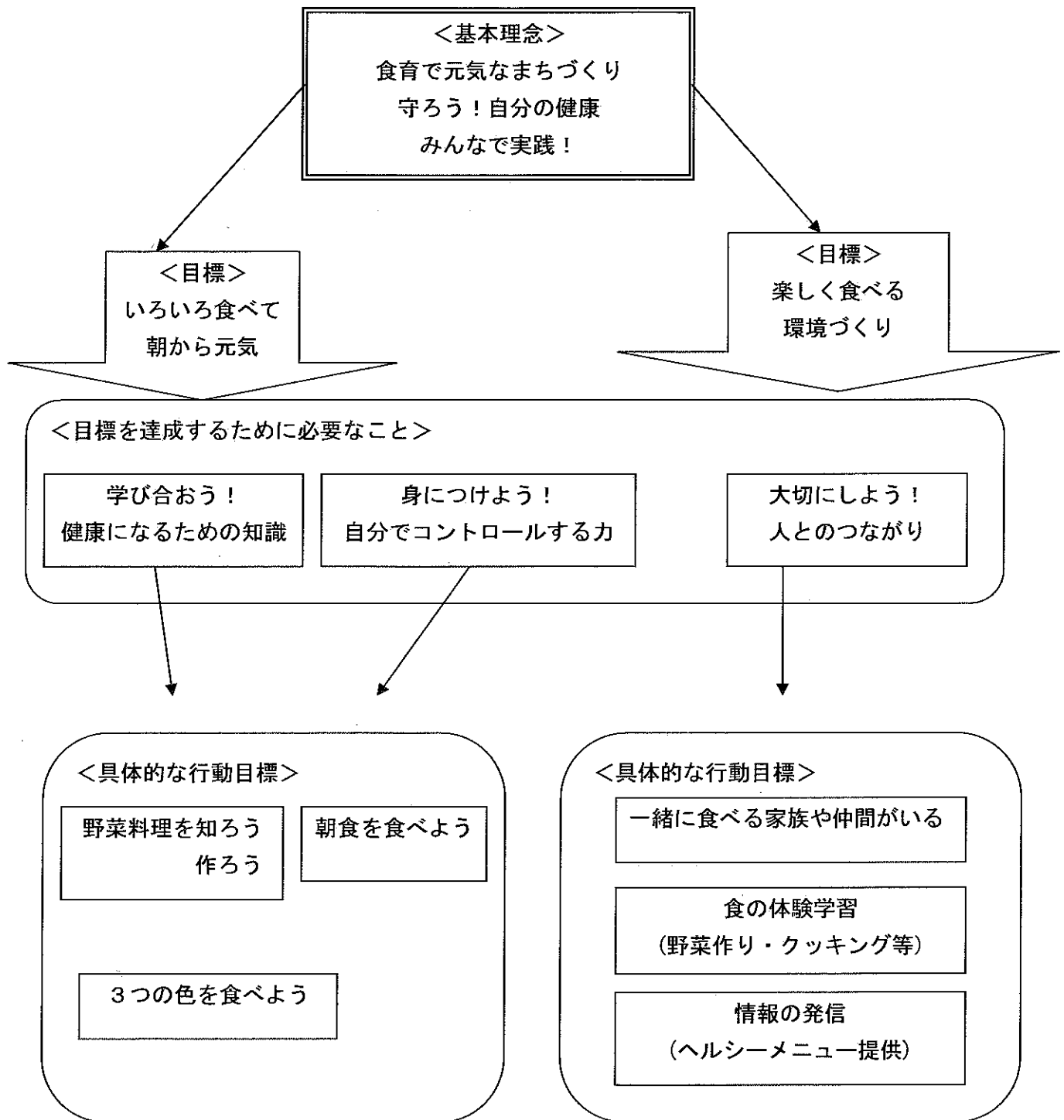
そのため、(3)「大切にしよう！人とのつながり」を達成する具体的な行動目標として、

- ・ 一緒に食べる家族や仲間がいる
- ・ 食の体験学習(野菜作り・クッキング等)
- ・ 情報の発信(ヘルシーメニュー提供)

を掲げました。

※次ページ表を参照

【基本理念と目標】



### 3. 食育推進のための役割分担

前節で述べた目標を実践するための、各機関役割や具体的な取り組みを以下のように掲げます。

#### (1) 本人・家庭における食育の推進

食育基本法において、子どもの食育における保護者の役割として、「父母その他の保護者にあつては、家庭が食育において重要な役割を有していることを認識するとともに、積極的に子どもの食育の推進に関する取り組むこととなるよう、行わなければならない。」としています。

今回実施したアンケートにおいても、保護者の食育への関心や朝食や野菜の摂取・食事を楽しんでいるか等が、子どもに影響があることがうかがわれました。

その他においても、子どもの就寝や起床時間といった生活リズムなどの基本的な生活習慣は、家庭の影響が大きく、将来の生活習慣の基礎になることは明らかです。

このようなことから、以下のような具体的な取り組みを掲げました。

- ・ 朝食や食事の下準備(買い物・下ごしらえ等)を、前日や週末にする  
(時間がないとどうしても手抜きになってしまうため、前日や週末を活用する)
- ・ 生活リズムを整える(早寝・早起き・食事時間を決める等)
- ・ できること・チャレンジしやすいことから始める
- ・ 家族や仲間が楽しく一緒に食事をする
- ・ 子どもと一緒に料理をする機会をつくる
- ・ バランスのよい食事や野菜の多い食事を心がける
- ・ 教室に参加したり情報収集を行ったりして、食に興味をもつ
- ・ 家族みんなが朝食をとる
- ・ 食事のマナーを伝える
- ・ 家族みんなで食事の準備や片付けを行う
- ・ 家庭菜園を行う

#### (2) 保育所・幼稚園における食育の推進

乳幼児期は、生涯にわたる人間形成や生活習慣形成の基礎を築く重要な時期であり、その時期を過ごす保育所や幼稚園は、大きな役割を果たしています。

食育基本法において、子どもの教育、保育等を行う者の役割として、「教育、保育等における食育の重要性を十分自覚し、積極的に子どもの食育の推進に関する取り組むこととなるよう、行わなければならない。」としています。

このようなことから、保育所・幼稚園が保護者や子ども達へ、効果的・魅力的に情報発信を行うとともに、実体験を通じて食育が推進できるように、次のような具体的な取り組みを掲げました。

- ・ 保育所や幼稚園での調理体験の実施
- ・ 保護者・子どもへの情報発信(講演やおたより等)
  - (例)今の食事に野菜を簡単にプラスできる具体策の提示
- ・ 保育所や幼稚園での食育指導
  - (例)紙しばい、エプロンシアター、遊び(パズル・ぬり絵・ダンス(野菜音楽)等)を通じた指導・実物を見せたり、実物を使用して、味やおいしさを伝える
- ・ 野菜づくりを実施し、それを家に持って帰り、その野菜に関するレシピも添えるなどの工夫をして、家族で関心をもつようにする
- ・ 給食メニューのレシピを希望者に配布
- ・ 体を動かす工夫や大切さを教える(お腹をすかすことの大変さを知り、実感し、生活習慣をつけるために)
- ・ 作り手と食べる側のつながりを持つ
  - (例)調理師と子ども達との交流や調理室の見学・栄養士と保護者との交流
- ・ 野菜についての知識普及
  - (例)野菜料理(1つの食材で、色々料理が作れる)・おすすめ料理を募集したものの紹介・簡単な野菜料理の作り方(レシピ集)の配布(ホームページやお店等)
- ・ 生活リズムの大切さやバランスのよい食事・野菜の多い食事の大切さを伝える
- ・ 食の体験学習を取り入れる
- ・ 食事のマナーを伝える

### (3) 学校における食育の推進

学校は、子ども達の生活の中で大部分の時間を占めており、目標にも掲げている、「健康になるための知識」や「自分でコントロールする力」や「人とのつながり」を形成するのに、大きな役割を果たしています。

食育基本法においても、学校、保育所等における食育の推進として、「学校の特色を生かした学校給食等の実施や体験活動を通じた子どもの食に関する理解の促進、心身の健康に及ぼす影響等についての知識の啓発等」が掲げられています。

本市においては、小学校・中学校ともに給食があり、給食時間の有効活用や給食センターとの連携をより促進していく取り組みが必要であると考えます。また、子どもや保護者への情報の発信源としても、大きな役割を担う機関であります。そして、教育の一環として、体験などの効果的な方法で食育を推進していく必要があります。

このようなことから、次のような具体的な取り組みを掲げました。

- ・ 朝食メニューコンテストの充実  
(例) 四條畷市の喫茶店や飲食店で期間限定メニューとしての提供  
ファミリーレストランとの連携
- ・ 各学校と給食センターとの連携・野菜の栽培や給食時間の活用  
(例) 給食センターの栄養士と子どもとの交流を実施し、子どもの食育の経験を増やす
- ・ 給食時間を楽しい雰囲気にする  
(例) 各クラスで音楽をかけたり、グループごとに食事をしたり等
- ・ 栄養士(栄養教諭)の授業への参加
- ・ 食事の楽しい雰囲気を味わうために、学校の中での、学年を越えての交流給食
- ・ 食事の楽しい雰囲気を味わうために、地域の人との交流給食
- ・ 野菜についての知識普及  
(例) 野菜料理(1つの食材で、色々料理が作れる)・おすすめ料理を募集したものの紹介・簡単な野菜料理の作り方(レシピ集)の配布(ホームページやお店等)
- ・ 給食センターの活用(見学や講演)
- ・ 体を動かす工夫や大切さを教える(お腹をすかすことの大切さを知り、実感し、生活習慣をつけるために)
- ・ 作り手と食べる側のつながりを持つ  
(例) 給食センターの見学や栄養士と子ども達との交流・保護者と栄養士との交流
- ・ 月1回程度学校給食の献立で野菜を使ったものを教える(献立だよりとは別に)
- ・ 生活リズムの大切さやバランスのよい食事・野菜の多い食事の大切さを伝える
- ・ 食の体験学習を取り入れる
- ・ 保護者・子どもへの情報発信(講演やおたより等)  
(例) 今の食事に野菜を簡単にプラスできる具体策の提示
- ・ 給食指導の実施
- ・ 食育学習の実施

#### (4) 地域における食育の推進

地域には、スーパーマーケットや商店街などの食品販売店、飲食店、学校、職場における給食など食に関連する場が多くあります。また、家庭生活の重要な場であり、近所等、市民間のつながりを担う場所です。そのため、人とのつながりや各機関との連携を深め、地域全体で食育の推進を行っていく必要があります。

このようなことから、以下のような具体的な取り組みを掲げました。

- ・ 地域で、PTAや保育所・幼稚園などと協力し、親子での調理体験の機会を作る
- ・ 給食センターの活用(見学や講演)
- ・ 食事の楽しい雰囲気を味わうため、地域の人との交流給食
- ・ 簡単な野菜料理の作り方(レシピ集)の配布(ホームページやお店等)
- ・ 人とのつながりを作る
- ・ 食に関するイベントや情報の発信

## (5) 生産者における食育の推進

四條畷市では、エコ米を始め野菜等の栽培が行われ、市役所での販売も行っています。また、今回の食育推進計画策定にあたって、生産者も会議に参加して連携をとっており、計画に反映しております。

このようなことから、以下のような具体的な取り組みを掲げました。

- ・ 地産地消に関する取り組みの増加と推進

(例) PTA 共同で、手作りみそ販売

保育所・幼稚園・学校給食での地場産物の使用

- ・ J A 野菜部会の活動の拡大

(例) 朝市(地域)・スーパー・市役所での販売

レシピの紹介や配布・ひとことアドバイスの紹介

- ・ 幼稚園・保育所・学校と行政と協働して、野菜作りのノウハウを伝え、そこから家庭に伝えていく

(例) 小学校での農業(稲作)指導

- ・ すべての小学校で教育ファームに取り組む

(例) 稲作(田植え、草抜き、稲刈り)や

地場産物の栽培(種まき、水やり、収穫)など

- ・ 安全な野菜等の提供

[地産地消とは?]

その地域で作られた農産物・水産物を、その地域で消費すること。また、その考え方や運動。

[教育ファームとは?]

自然の恩恵や食に関わる人々の様々な活動への理解を深める事等を目的として、農林漁業者などが一連の農作業等の体験の機会を提供する取組。

## (6) 職域における食育の推進

現在の食生活の中で、外食や外部食を利用する頻度は高くなっています。今回のアンケートにおいて、保護者では、外食を週1~2回利用する割合が約3割、惣菜や弁当を週1~2回利用する割合が約2割を占めています。また、子どもに関しては、外食を週1~2回利用する割合は、保育所・幼稚園、小学生、中学生は約3割、高校生は約4割、大学生では約5割で週3~4回の利用は約1割を占めています。そのような中で、市民全体の健康的な食生活を推進・保持するためには、飲食店やスーパーなどとの連携は不可欠であります。

食育基本法においても、食品関連事業者等の責務として、「食品の製造、加工、流通、販売又は食事の提供を行う事業者及びその組織する団体は、基本理念にのっとり、その事業活動に関し、自主的かつ積極的に食育の推進に自ら努めるとともに、国又は地方公共団体が実施する食育の推進に関する施策その他の食育の推進に関する活動に協力するよう努めるものとする。」としています。

このようなことから、以下のような具体的な取り組みを掲げました。

- ・ ヘルシーメニューの提供やカロリー表示を行う
- ・ 働いている人に対しての情報発信
- ・ 安全な食品を提供
- ・ 自動販売機の中に野菜ジュースを入れるように働きかける



## (7) 行政における食育の推進

行政では、子どもから高齢者まで、食育に関係する事業を実施しています。食育の取り組みが、計画的に、かつ、効果的に実践されるように、関係機関が連携して実施していき、市民・地域全体に食育が推進されるように、取り組んでいく必要があります。

食育基本法においては、食育推進運動の展開として、地方公共団体は、「国民、教育関係者等、農林漁業者等、食品関連事業者等その他の事業者若しくはその組織する団体又は消費生活の安定及び向上等のための活動を行う民間の団体が自発的に行う食育の推進に関する活動が、地域の特性を生かしつつ、相互に緊密な連携協力を図りながらあまねく全国において展開されるようにするとともに、関係者相互間の情報及び意見の交換が促進されるよう、食育の推進に関する普及啓発を図るための行事の実施、重点的かつ効果的に食育の推進に関する活動を推進するための期間の指定その他必要な施策を講ずるものとする。」としています。

このようなことから、以下のような具体的な取り組みを掲げました。

- ・ 地場産物のアピール  
(例) 市役所で販売しているので(毎週木曜日に販売)、その周知と販売場所の確認
- ・ ヘルシーメニューやカロリーの情報提供を行う
- ・ 月1回程度学校給食の献立で野菜を使ったものを教える(献立だよりとは別に)
- ・ 簡単な野菜料理の作り方(レシピ集)の配布(ホームページやお店等)
- ・ 保護者への情報発信  
(例) 今の食事に野菜を簡単にプラスできる具体策の提示
- ・ 生活リズムの大切さやバランスの良い食事・野菜の多い食事の大切さの情報発信
- ・ 保育所・幼稚園・学校等が食の体験学習を取り入れられるようにする
- ・ 健康教室の実施
- ・ レシピの配布

## 第4章 食育の推進について

### 1. 数値目標の設定

食育を推進していくためには、市民・家庭・保育所・幼稚園・学校・地域・生産者・職域・行政といった多くの関係者の理解のもと、共通の目標を掲げ、その達成を目指して、連携・協力して取り組むことが大切であり、かつ効果的です。

そのため、本計画策定に際して実施した調査などから、食に関する現状を把握しました。その中から、目標達成のための食育の取り組みの成果を客観的な指標により把握できるようにするために、指標および目標値を設定し、その達成をめざして食育に関する取り組みを推進していきます。

ただし、食育は、その目的や基本理念に沿って推進されるものであり、安易に目標値の達成のみの結果ばかりにとらわれるのではなく、食育に取り組む姿勢や、そこに至る過程も重視し、実態に沿った取り組みを推進します。

#### 【数値目標】

※ 表中の現状値は、今回実施したアンケートの数値を現状値としています。保護者は保護者へのアンケート・子どもは子どもへのアンケートを示し、問いは、現状値に該当する問いを示しています。

	現状値	目標値
朝食をほとんど毎日食べる割合	保護者 問7-1 [P. 51] 子ども 問2 [P. 77]	朝食をほとんど毎日食っている割合をどの年齢層でも、5%増加
朝食で主食+おかずを食べる割合	子ども 問3-1の回答(3) [P. 78]	朝食で主食+おかずを食べる割合をどの年齢層でも、5%増加
朝食で野菜を食べる割合	保護者 問10の回答(1) [P. 53] 子ども 問6の回答(1) [P. 80]	朝食で野菜を食べる割合をどの年齢層でも、5%増加
楽しく食事をする割合	保護者 問19の回答(4) [P. 59] 子ども 問11の回答(4) [P. 83]	食事が楽しくない割合をどの年齢層でも、0%にする
朝食・昼食を一人で食べる割合	子ども 問3-2の回答(4) [P. 78] 問5の回答(4) [P. 80]	朝食・昼食を一人で食べる割合をどの年齢層でも、0%にする

## 2. 評価

事業が計画に基づいて適正になされたか、どの程度達成できたかを確認するために、取り組みの評価を行います。

評価は、平成 25 年度(2014 年度)に実施し、計画期間の中間年となる平成 23 年度(2011 年度)において、本計画の達成状況についての中間評価を実施し、それを踏まえ、目標達成に向けて、最終年に至るまでの手法や体制を改善します。

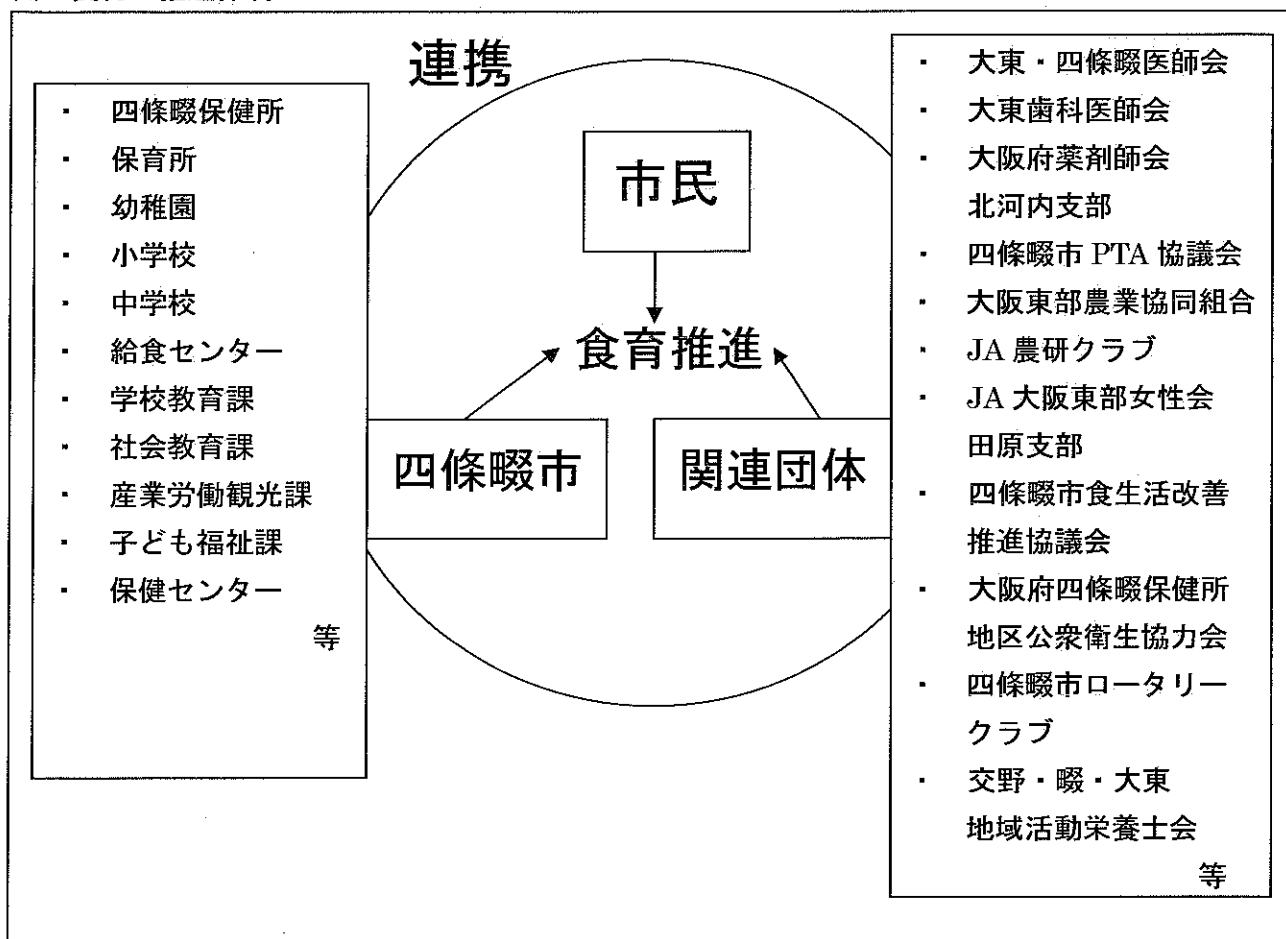
評価にあたっては、目標に対する市民・家庭・各機関の取り組みを把握し、目標値に関しては、中間評価の年である、平成 23 年度(2011 年度)にアンケートを実施して、数値目標の達成状況を把握します。

評価の結果等は、市ホームページや広報紙等により公表し、市民と結果を共有することにより、食育への自主的な取り組みの促進を図ります。また、評価結果の周知や中間評価からの手法や体制の改善にあたっては、各機関と連携・協力し、実施していきます。

### 3. 推進体制

食育の推進は、様々な分野が連携して、取り組む必要があります。市民・関係機関が協働でそれぞれの役割を認識して食育を推進し、総合的に食育の取り組みを進めます。

図 食育の推進体制



資料 1. 四條畷市食育推進計画策定の経過

年・月	取り組みの内容	会議名
平成20年		
4月	食育推進計画の策定の目的の共有 食育推進計画策定の流れの確認 定量調査（アンケート）の検討	第1回食育推進ネットワーク会議
4月	食育推進計画の策定の目的の共有 食育推進計画策定の流れの確認 定量調査（アンケート）の検討	第1回食育推進会議
5月	食育推進計画の策定の目的の共有 食育推進計画策定の流れの確認 定量調査（アンケート）の検討	第1回食育推進プロジェクト会議
6月	アンケートの実施	
7月	アンケートの分析	第2回食育推進ネットワーク会議
9月	課題の整理	第2回食育推進プロジェクト会議
10月	課題の整理とフォーカスグループインタビューについて検討	第3回食育推進ネットワーク会議
11月	フォーカスグループインタビューの実施	
11月	フォーカスグループインタビューの報告 と今後の進め方について検討	第4回食育推進ネットワーク会議
11月	課題から目標設定	第3回食育推進プロジェクト会議
12月	計画案の検討	第4回食育推進プロジェクト会議
1月	計画案完成	第5回食育推進ネットワーク会議
2月	計画案検討	第2回食育推進会議
2月～3月	パブリックコメントの実施	
3月	計画案修正	第6回食育推進ネットワーク会議 第5回食育推進プロジェクト会議
3月	計画完成	

## 資料2. 四條畷市食育推進関係会議要領

### 1. 目的

近年、生活習慣病の増加が社会の大きな問題となっている。この問題解決のため、子どもの頃からの規則正しい健康な生活習慣の育成が望まれる。とりわけ「食」については家庭だけの問題でなく、行政、学校、地域および、様々な団体等が連携し、考えていく必要がある。

地域に根ざした食育を推進し、生涯にわたり健全な心身を培い、豊かな人間性を育むため、食育推進関係会議を設置する。

### 2. 会議の構成

行政、学校・保育関係機関、及び食育に関する団体等

### 3. 会議の種類

- (1) 食育推進会議
- (2) 食育推進プロジェクト会議
- (3) 食育推進ネットワーク会議

### 4. 会議内容

- (1) 食育推進会議（開催回数：年3回程度）
  - 食育関係事業の内容検討及び評価
  - 食育に関する意見交換
  - 四條畷市食育推進計画の策定及び評価
- (2) 食育推進プロジェクト会議（開催回数：年5回程度）
  - 食育に関する情報交換及び地域の実態把握
  - 食育関係事業の企画・運営
  - 四條畷市食育推進計画の策定及び評価
- (3) 食育推進ネットワーク会議（開催回数：必要に応じ随時）
  - 専門的知識を必要とする課題の検討
  - その他調整を必要とする項目の検討
  - 四條畷市食育推進計画の策定及び評価

### 5. 会議

会議は四條畷市立保健センター所長が招集する。

### 6. 事務局

四條畷市立保健センター

資料3. 四條畷市食育推進関係会議委員名簿

四條畷市食育推進会議 委員名簿

番号	所 属	職 名	
1	大東・四條畷医師会	学校保健会副会長	福田 武彦
2	大東歯科医師会	副会長	山内 健夫
3	大阪府薬剤師会 北河内支部	学校薬剤師会長	小西 裕紀子
4	四條畷市PTA協議会	会 長	山田 俊治
5	大阪東部農業協同組合	営農経済部長	上田 忠央
6	四條畷市食生活改善推進協議会	会 長	熱田 明子
7	大阪府四條畷保健所地区公衆衛生協力会	会 長	松村 正毅
8	四條畷市ロータリークラブ	社会奉仕委員長	貝阿弥 一郎
9	交野・畷・大東地域活動栄養士会	会長	小西 典子
10	四條畷市校園長会（くすのき小学校）	小学校長	竹内 千佳夫
11	四條畷市校園長会（おかやま幼稚園）	幼稚園長	藤田 優子
12	四條畷市立保育所（南野西保育所）	所 長	西田 幸子
13	大阪府四條畷保健所	所 長	柳 尚夫
14	四條畷市教育委員会	教育長	戸谷 健三
15	四條畷市教育委員会学校教育部学校教育課	課 長	羽森 清司
16	四條畷市教育委員会社会教育部社会教育課	課 長	西口 文敏
17	四條畷市立学校給食センター	所 長	田中 弘
18	四條畷市産業労働観光課	課 長	水野 兼栄
19	四條畷市子ども福祉課	課 長	坂田 慶一
20	四條畷市立保健センター	所 長	大角 順子

H21. 1 現在

四條畷市食育推進プロジェクト会議 委員名簿

番号	所 属		
1	関係 団体	四條畷市PTA協議会母親代表委員会	中村 はる美
2		JA農研クラブ	森 庄平
3		JA大阪東部女性会田原支部	北河 美代子
4		四條畷市食生活改善推進協議会	山本 由紀子
5	教育 保育	四條畷市保健主事部会(田原小学校)	松本 季美香
6		四條畷市立幼稚園(えせび幼稚園)	河野 文子
7		四條畷市立保育所(忍ヶ丘保育所)	富本 久美子
8		四條畷市立保育所(岡部保育所)	南 三代子
9	行政	四條畷市教育委員会学校教育部学校教育課	香村 紀子
10		四條畷市教育委員会社会教育部社会教育課	上村 淳子
11		四條畷市産業労働観光課	秋 和宏
12		四條畷市子ども福祉課	開 久美
13		四條畷保健所	坂口 隆治
14		四條畷保健所	赤田 由子
15	ネット ワーク	四條畷市立四條畷西中学校	星野 こづえ
16		四條畷市立岡部小学校	本沢 ちなつ
17		四條畷市立学校給食センター	丸山 恵利香
18		交野・畷・大東地域活動栄養士会	愛水 幸代
19		大阪府四條畷保健所	中川 葉志子
20		大阪府四條畷保健所	王前 ならみ
21		四條畷市立保健センター	橋本 義信
22		四條畷市立保健センター	緒方 千寿子
23		四條畷市立保健センター	鹿野 友美
24	四條畷市立保健センター	辰巳 佳世	

H21.1現在



食育推進ネットワーク会議 委員名簿

番号	所 属	職 種	氏 名
1	四條畷市立岡部小学校	栄養士	本沢 ちなつ
2	四條畷市立四條畷西中学校	栄養士	星野 こづえ
3	四條畷市立学校給食センター	栄養士	丸山 恵利香
4	交野・畷・大東地域活動栄養士会	栄養士	愛水 幸代
5		栄養士	岩城 令子
6	大阪府四條畷保健所企画調整課広域栄養チーム	栄養士	中川 葉志子
7	大阪府四條畷保健所企画調整課企画グループ	栄養士	王前 ならみ
8	四條畷市立保健センター	栄養士	橋本 義信
9		栄養士	緒方 千寿子
10		保健師	鹿野 友美
11		保健師	辰巳 佳世

H21.1現在

## 資料4. 食育推進計画策定のためのアンケート調査実施要領

### 1. 目的

四條畷市食育推進計画策定のための実態把握、ベースライン調査および食育に関する啓発の機会とする。

### 2. 対象

市立保育所4歳児とその保護者  
市立幼稚園4歳児とその保護者  
田原台ひまわり保育園4歳児とその保護者  
市立小学校2年生とその保護者  
市立小学校5年生とその保護者  
市立中学校2年生とその保護者  
大阪府立四條畷高校2年生とその保護者  
電気通信大学学生

### 3. 実施時期

平成20年6月

### 4. 評価時期

平成23年(3年後)

### 5. 調査票

保育所・幼稚園4歳児用  
小学校2年生用  
小学校5年生・中学2年生用  
高校生・大学生用  
保護者用

### 6. 調査方法

#### <保育所・幼稚園・小学校2年生とその保護者用>

- ・ 保育所・幼稚園・学校で、アンケート用紙を配布。(子ども用と保護者用をホッチキス止め)
- ・ 家庭で、保護者が、子どもに関する項目は子どもと相談の上記入し、保育所・幼稚園・学校を通じて提出。

#### <小学校5年生とその保護者用>

- ・ 学校で、アンケート用紙を配布。(小学生用と保護者用をホッチキス止め)
- ・ 家庭で、子ども用のアンケート項目は子どもが保護者と相談の上記入、保護者用は保護者が記入し、学校を通じて提出。

#### <中学2年生とその保護者用>

- ・ 学校で、アンケート用紙を配布。(封筒に子ども用と保護者用を同封)
- ・ 中学生用のアンケート項目は中学生が必要時保護者と相談し記入、保護者用は保護者が記入し、同封の上、学校を通じて提出。

#### <高校2年生用とその保護者用>

- ・ 学校で、アンケート用紙を配布。(封筒に高校生用と保護者用を同封)
- ・ 高校生用のアンケート項目は高校生が記入、保護者用は保護者が記入し、同封の上、学校を通じて提出。

#### <大学生用>

- ・ 大学にてアンケート用紙を配布、大学を通じて提出。

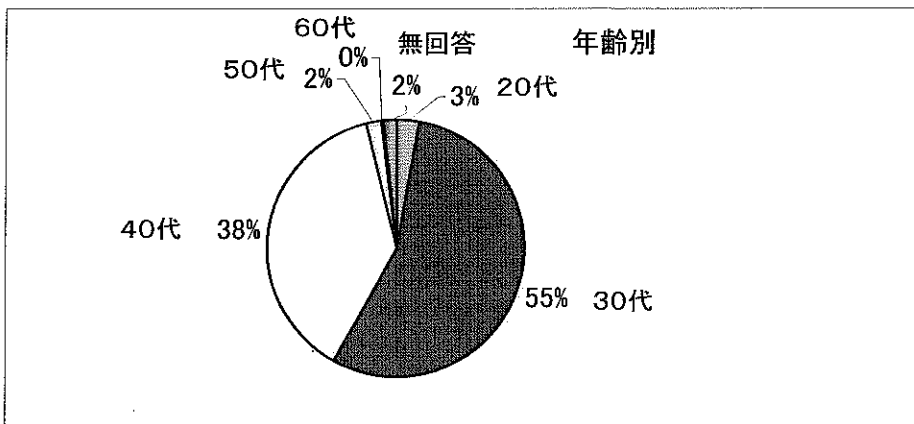
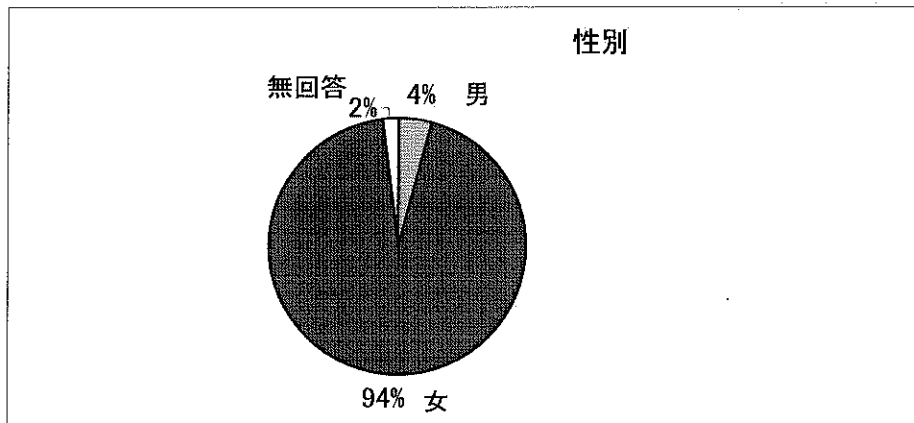
資料5 食育アンケート調査結果

1. 食育アンケート集計(保護者)

アンケート回収率					
	保育所・幼稚園児 保護者	小学校2年生 保護者	小学校5年生 保護者	中学校2年生 保護者	高校生 保護者
配布数	173	690	633	523	320
回収数	132	546	473	293	94
回収率	76.3%	79.1%	74.7%	56.0%	29.4%

性別回答数					
	保育所・幼稚園児 保護者	小学校2年生 保護者	小学校5年生 保護者	中学校2年生 保護者	高校生 保護者
1. 男性	1 (0.8%)	22 (4.0%)	20 (4.2%)	17 (5.8%)	2 (2.1%)
2. 女性	128(97.0%)	516 (94.5%)	441 (93.2%)	268 (91.5%)	91 (96.8%)
無回答	3 (2.2%)	8 (1.5%)	12 (2.5%)	8 (2.7%)	1 (1.1%)
計	132	546	473	293	94

年齢別回答数					
	保育所・幼稚園児 保護者	小学校2年生 保護者	小学校5年生 保護者	中学校2年生 保護者	高校生 保護者
20歳代	12 (9.1%)	20 (3.7%)	5 (1.1%)	4 (1.4%)	
30歳代	107 (81.1%)	401 (73.4%)	259 (54.8%)	81 (27.6%)	3 (3.2%)
40歳代	13 (9.8%)	113 (20.7%)	191 (40.4%)	196 (66.9%)	74 (78.7%)
50歳代		1 (0.2%)	5 (1.1%)	8 (2.7%)	14 (14.9%)
60歳代			3 (0.6%)		1 (1.1%)
無回答		11 (2.0%)	10 (2.1%)	4 (1.4%)	2 (2.1%)
計	132	546	473	293	94



表・グラフ・用語の説明

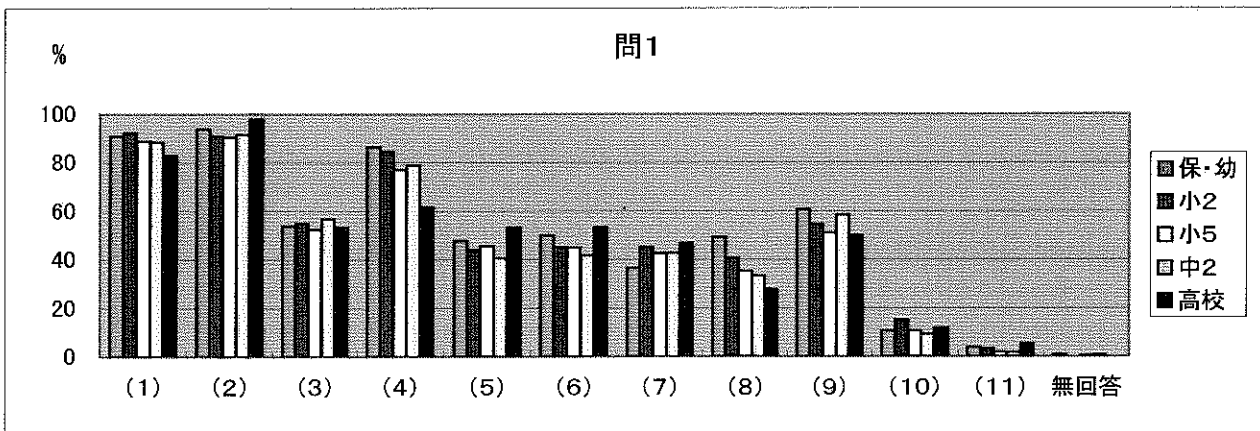
1. (重複回答)と書かれているのは、「あてはまる番号すべてを選んで○をつけてください」と書かれている設問の回答です。
2. (単数回答)と書かれているのは、「あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください」と書かれている設問の回答です。
3. グラフは重複回答の時は縦の棒グラフ、単数回答の時は横の棒グラフになっています。
4. 表中は以下のように略されています。  
 保・幼＝保育所・幼稚園児の保護者    小2＝小学2年生の保護者  
 小5＝小学5年生の保護者            中2＝中学2年生の保護者  
 高校＝高校生の保護者
5. グラフの( )の数字は回答番号と一致しています。

問1 あなたが「食」について大切だと考えていることは何ですか？(重複回答)

	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
	規則正しく3食 食べている		栄養をバランスよ く摂るように注意 している		食を通して人との コミュニケーション をはかる		いただきます・ ごちそうさまの 挨拶をしている		薄味での調理	
保・幼	120	90.9%	124	93.9%	71	53.8%	114	86.4%	63	47.7%
小2	504	92.3%	497	91.0%	300	54.9%	462	84.6%	240	44.0%
小5	420	88.8%	428	90.5%	248	52.4%	364	77.0%	215	45.5%
中2	259	88.4%	268	91.5%	166	56.7%	231	78.8%	119	40.6%
高校	78	83.0%	92	97.9%	50	53.2%	58	61.7%	50	53.2%

	(6)		(7)		(8)		(9)		(10)	
	栄養成分表の 表示や産地を 見て購入する		日本の伝統料理 の継承		食事の後の 歯磨き		冷蔵庫にある 食材を考慮して 購入する		農業産地への 参加・体験	
保・幼	66	50.0%	48	36.4%	65	49.2%	80	60.6%	14	10.6%
小2	245	44.9%	247	45.2%	221	40.5%	298	54.6%	82	15.0%
小5	212	44.8%	201	42.5%	166	35.1%	241	51.0%	50	10.6%
中2	122	41.6%	125	42.7%	97	33.1%	171	58.4%	27	9.2%
高校	50	53.2%	44	46.8%	26	27.7%	47	50.0%	11	11.7%

	(11)		無回答	
	その他			
保・幼	5	3.8%	1	0.8%
小2	18	3.3%	0	0.0%
小5	9	1.9%	2	0.4%
中2	5	1.7%	2	0.7%
高校	5	5.3%	0	0.0%



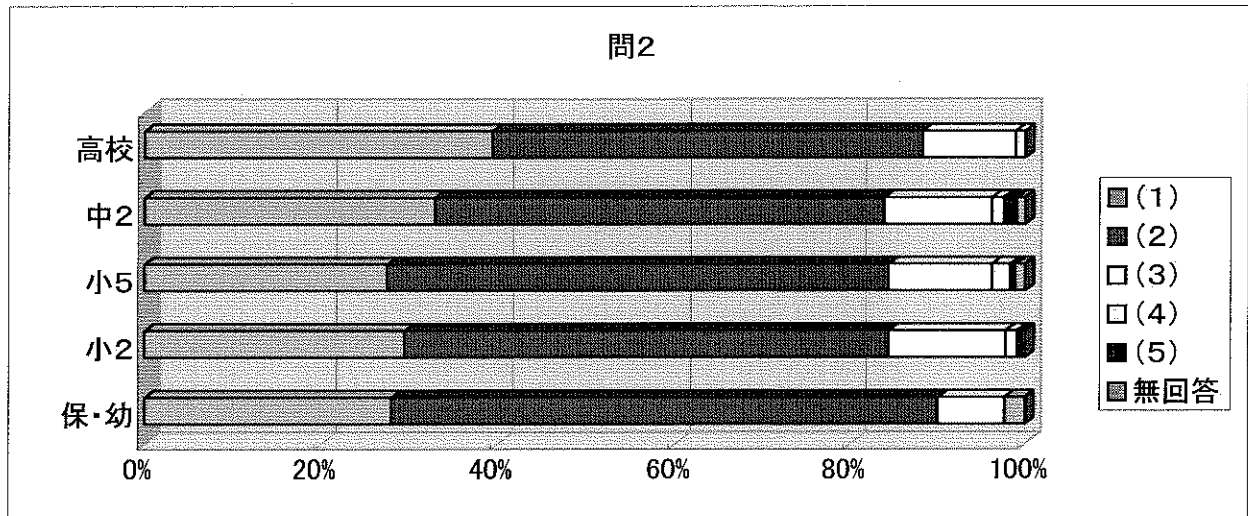
(11)その他の内容について

保・幼	楽しく食べる 農産物の少ない野菜、添加物の入っていないものを選ぶ ご飯を作ってくれる人や生産者への感謝の気持ち 食材となる生き物や植物、それらを作る人達への感謝 料理の楽しさを知る 「おいしい」こと	小2	残さず食べること 3食必ず、どれか一品でも野菜は入れる。色合いも考える 箸の持ち方をきちんとする 旬のものを食べる 嫌いな食材を食べられるように工夫する 色々な食材を食べてみる 感謝の気持ち
小5	安くておいしくて栄養価の高い旬の素材を使うこと 感謝の心を持つ 出されたものは残さず食べる 農産物の少ないもの、添加物の入っていないものを選ぶ 食物に含まれる栄養素が体にどのような影響があるか 自分で畑作りからクッキングまで経験、各過程での大変さを知る	中2	食品の安全性 食品の自給率 食事をすることで命の大切さを教える 残飯・賞味期限切れなどで、大量廃棄される食品について 米作り、畑仕事、魚を捕るなどの体験をさせる
高校	残り物を出さない 個食にしない 命をいただいている感謝の気持ち 旬の食材の使用		

問2 あなたは「食育」に関心がありますか？それとも関心がありませんか？(単数回答)

	(1) 関心がある		(2) どちらかといえば 関心がある		(3) どちらかといえば 関心がない		(4) 関心がない		(5) 言葉や意味を 知らない	
	保・幼	37	28.0%	82	62.1%	10	7.6%	0	0.0%	0
小2	161	29.5%	300	54.9%	73	13.4%	7	1.3%	3	0.5%
小5	130	27.5%	269	56.9%	56	11.8%	10	2.1%	3	0.6%
中2	96	32.8%	149	50.9%	36	12.3%	4	1.4%	4	1.4%
高校	37	39.4%	46	48.9%	10	10.6%	1	1.1%	0	0.0%

(無回答)		
保・幼	3	2.3%
小2	2	0.4%
小5	5	1.1%
中2	3	1.0%
高校	0	0.0%



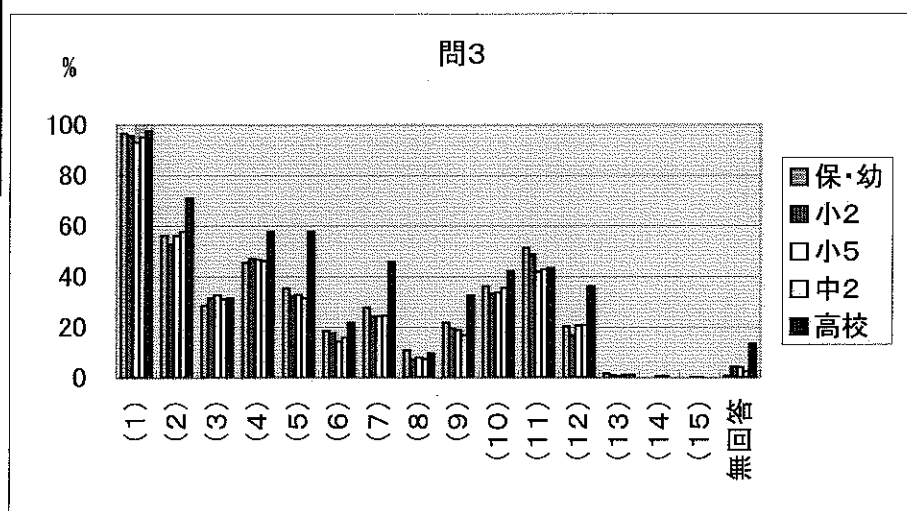
問3 問2で、(1)(2)と答えた人にお聞きします。あなたが「食育」に関心を持つ理由は何ですか？  
(重複回答)

	(1) 子どもの心身の健全な発達のために必要だから		(2) 《栄養バランスの崩れ、不規則な食生活》が問題になっているから		(3) 肥満や痩せすぎが問題となっているから		(4) 生活習慣病(ガン、糖尿病等)の増加が問題になっているから		(5) BSE(牛海綿状脳症)の増加が問題になっているから	
保・幼	115	96.6%	67	56.3%	34	28.6%	54	45.4%	42	35.3%
小2	441	95.7%	243	52.7%	145	31.5%	217	47.1%	149	32.3%
小5	371	93.0%	224	56.1%	130	32.6%	186	46.6%	131	32.8%
中2	233	95.1%	141	57.6%	76	31.0%	113	46.1%	77	31.4%
高校	81	97.6%	59	71.1%	26	31.3%	48	57.8%	48	57.8%

	(6) 食にまつわる地域の文化や伝統を守ることが重要だから		(7) 食料を海外からの輸入に依存しすぎることが問題だから		(8) 消費者と生産者間の交流や信頼が足りないと思うから		(9) 有機農業など自然環境と調和した食料生産が重要だから		(10) 大量の食べ残しなど食品廃棄物が問題だから	
保・幼	22	18.5%	33	27.7%	13	10.9%	26	21.8%	43	36.1%
小2	81	17.6%	111	24.1%	33	7.2%	89	19.3%	153	33.2%
小5	57	14.3%	97	24.3%	32	8.0%	75	18.8%	134	33.6%
中2	39	15.9%	60	24.5%	18	7.3%	41	16.7%	87	35.5%
高校	18	21.7%	38	45.8%	8	9.6%	27	32.5%	35	42.2%

	(11) 自然の恩恵や食に対する感謝の念がうすれているから		(12) 食中毒予防など食品衛生教育が重要だから		(13) その他		(14) 特にない		(15) わからない	
保・幼	61	51.3%	24	20.2%	2	1.7%	0	0.0%	0	0.0%
小2	225	38.8%	77	16.7%	4	0.9%	0	0.0%	1	0.2%
小5	167	41.9%	82	20.6%	2	0.5%	2	0.5%	1	0.3%
中2	105	42.9%	51	20.8%	3	1.2%	2	0.8%	0	0.0%
高校	36	43.4%	30	36.1%	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%

	無回答	
保・幼	1	0.8%
小2	20	4.3%
小5	16	4.0%
中2	6	2.4%
高校	11	13.3%

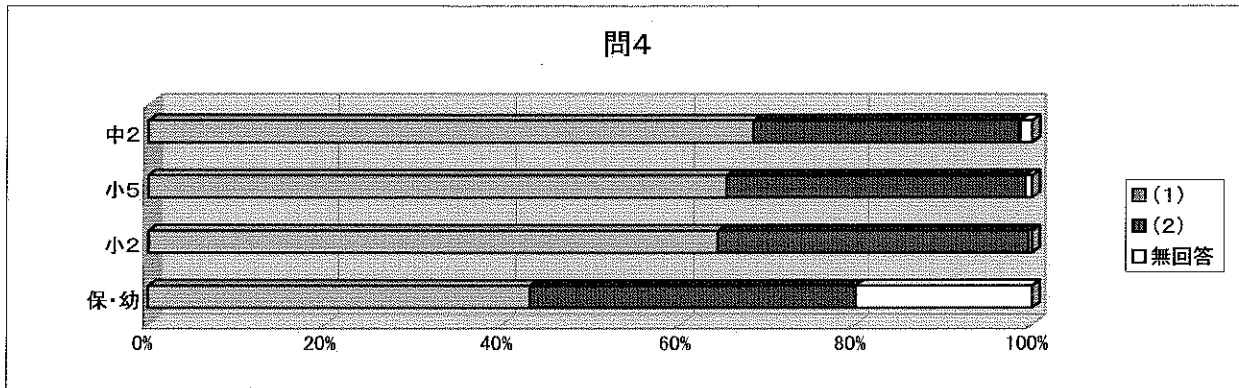


(13)その他の内容について

小2	小5
食べ物に対する有難さや大切さをもっと伝えていきたい 食べ物を粗末にするのは許せない 子ども達に楽しく美味しく食事をしてもらいたい 人間にとって食べることは大切だから 心の成長が大切、食物や食べ方で心が病んでくるから	スーパー・コンビニは加工食品が多く、手軽さにも問題がある 衣食住の中で重要なことだから
中2	高校
食の安全 食を通じての環境問題を直視してほしい 難しいことはわからないが食べることは生きることだから	食べることは生きることであり、楽しみだから

問4 保育園児、小学生、中学生の保護者の方にお聞きします。保育所給食や学校給食に四條畷市で作られた農産物(地場産物)を使っていることを知っていますか？(単数回答)

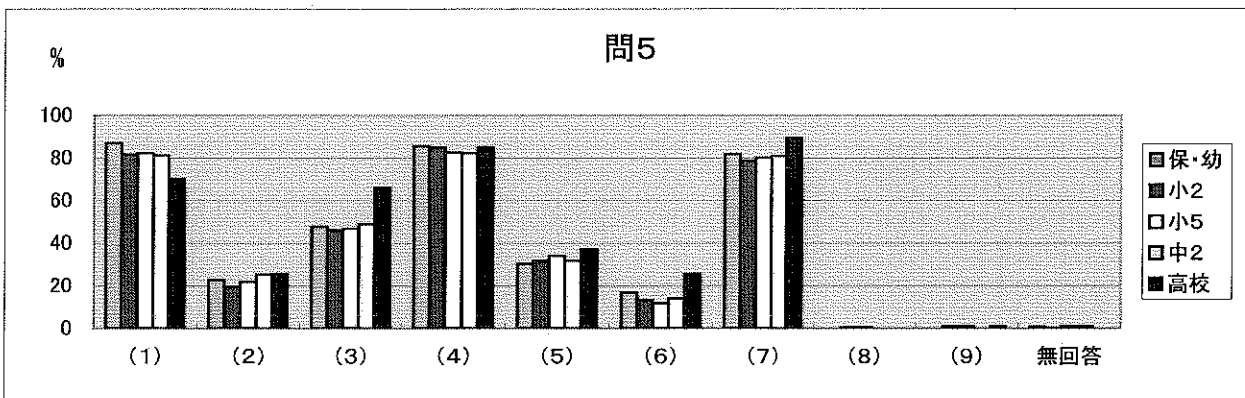
	(1)		(2)		無回答	
	はい		いいえ			
保・幼	56	42.4%	48	36.4%	28	21.2%
小2	349	63.9%	193	35.3%	3	0.5%
小5	308	55.2%	161	28.9%	89	15.9%
中2	200	68.3%	89	30.4%	4	1.4%



問5 あなたが、食品を選ぶ時に気をつけていることは何ですか？(重複回答)

	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
	価格		栄養表示		食品添加物		原産国		農薬	
保・幼	120	90.9%	124	93.9%	71	53.8%	114	86.4%	63	47.7%
小2	504	92.3%	497	91.0%	300	54.9%	462	84.6%	240	44.0%
小5	420	88.8%	428	90.5%	248	52.4%	364	77.0%	215	45.5%
中2	259	88.4%	268	91.5%	166	56.7%	231	78.8%	119	40.6%
高校	78	83.0%	92	97.9%	50	53.2%	58	61.7%	50	53.2%

	(6)		(7)		(8)		(9)		無回答	
	地場産物		消費・賞味期限		何も気をつけない		その他			
保・幼	66	50.0%	48	36.4%	65	49.2%	80	60.6%	14	10.6%
小2	245	44.9%	247	45.2%	221	40.5%	298	54.6%	82	15.0%
小5	212	44.8%	201	42.5%	166	35.1%	241	51.0%	50	10.6%
中2	122	41.6%	125	42.7%	97	33.1%	171	58.4%	27	9.2%
高校	50	53.2%	44	46.8%	26	27.7%	47	50.0%	11	11.7%

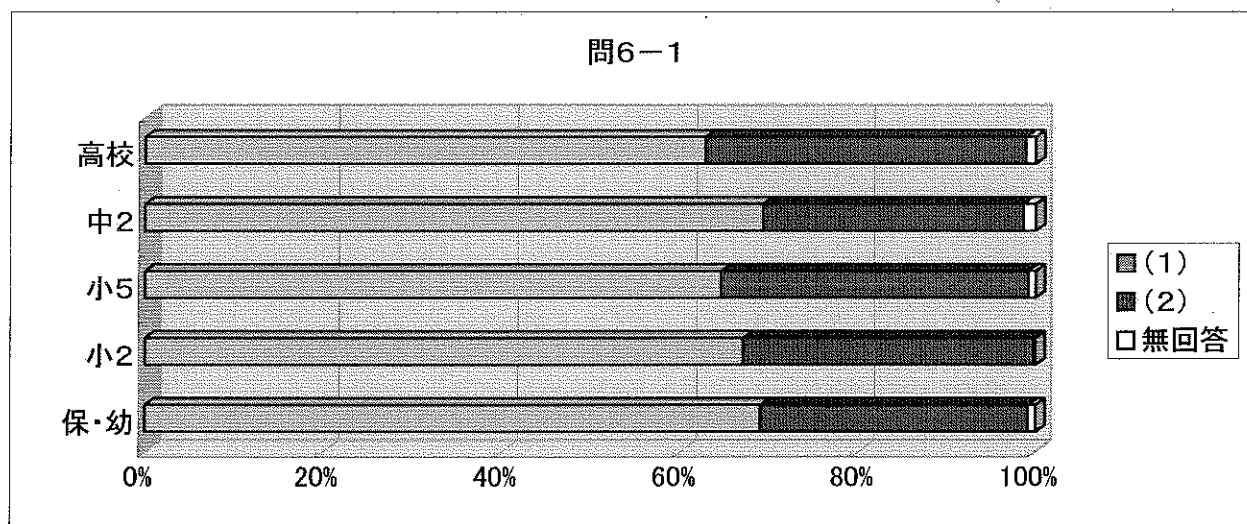


(9)その他の内容について

小2	小5
食品の鮮度	見た目で安心かどうかを判断する
カロリー	旬の素材かどうか
成長過程にある子どもが口にするものは、全部気になる	原材料名
アレルギー物質が含まれていないかどうか	アレルギー物質が含まれていないかどうか

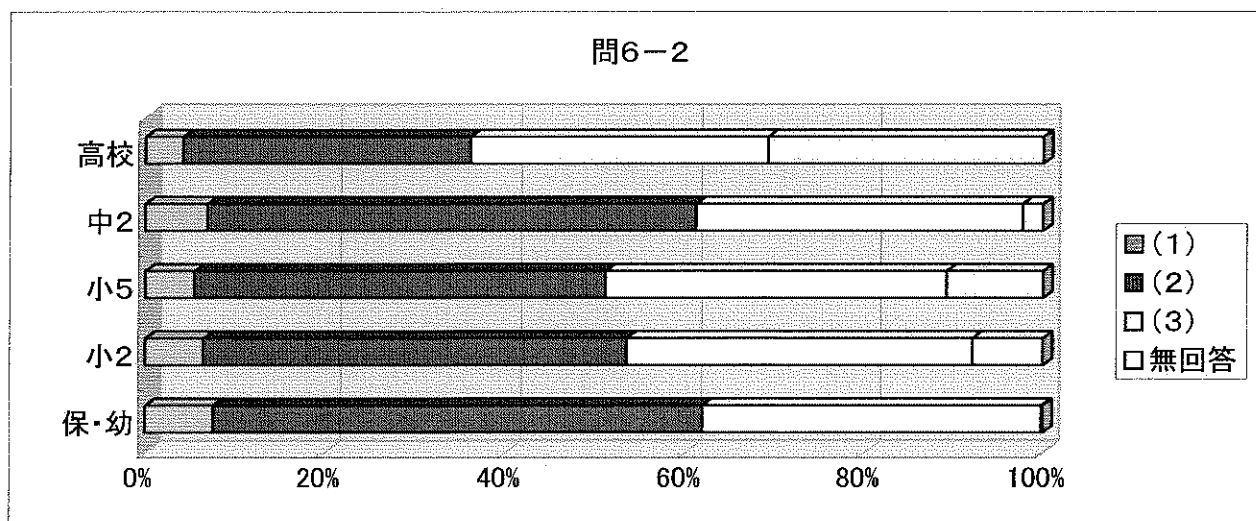
問6-1 食事の望ましい組み合わせとおおよその量を示したコマ型のイラスト、「食事バランスガイド」を見たことがありますか？(単数回答)

	(1)		(2)		無回答	
	ある		ない			
保・幼	91	68.9%	40	30.3%	1	0.8%
小2	365	66.8%	179	32.8%	1	0.2%
小5	305	64.5%	164	34.7%	4	0.8%
中2	203	69.3%	86	29.4%	4	1.4%
高校	59	62.8%	34	36.2%	1	1.2%



問6-2 問6-1で(1)あると答えた方にお聞きします。コマ型の「食事バランスガイド」を参考にしてメニューを考えたり、選んだりしますか？(単数回答)

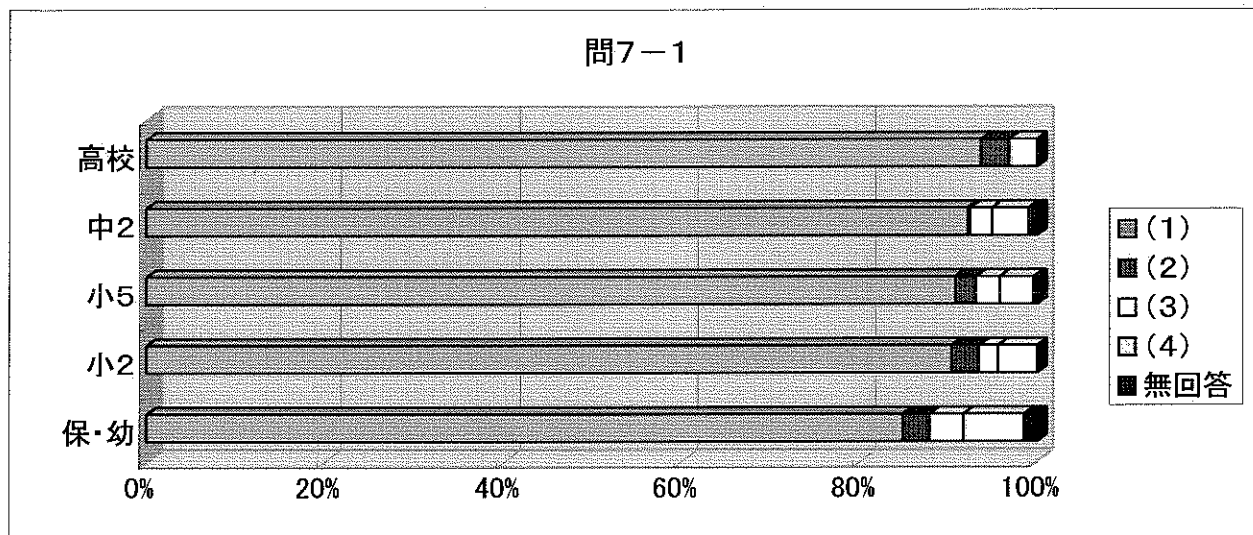
	(1)		(2)		(3)		無回答	
	参考している		時々参考している		参考していない			
保・幼	7	5.3%	50	37.9%	35	26.5%	40	30.3%
小2	28	6.5%	201	47.0%	165	38.6%	34	7.9%
小5	20	5.5%	164	45.6%	137	38.0%	39	10.8%
中2	15	5.1%	117	39.9%	79	27.0%	82	28.0%
高校	4	4.2%	30	31.9%	31	33.0%	29	30.9%





問7-1 あなたは普段、朝食を食べますか？(単数回答)

	(1)		(2)		(3)		(4)		無回答	
	ほぼ毎日食べる		週に4~5日食べる		週に2~3日食べる		ほとんど食べない			
保・幼	112	84.8%	4	3.0%	5	3.8%	9	6.8%	2	1.5%
小2	493	90.3%	17	3.1%	12	2.2%	24	4.4%	0	0.0%
小5	427	90.3%	11	2.3%	13	2.7%	18	3.8%	2	0.4%
中2	269	91.8%	1	0.3%	7	2.4%	12	4.1%	3	1.4%
高校	88	93.6%	3	3.2%	0	0.0%	3	3.2%	0	0.0%



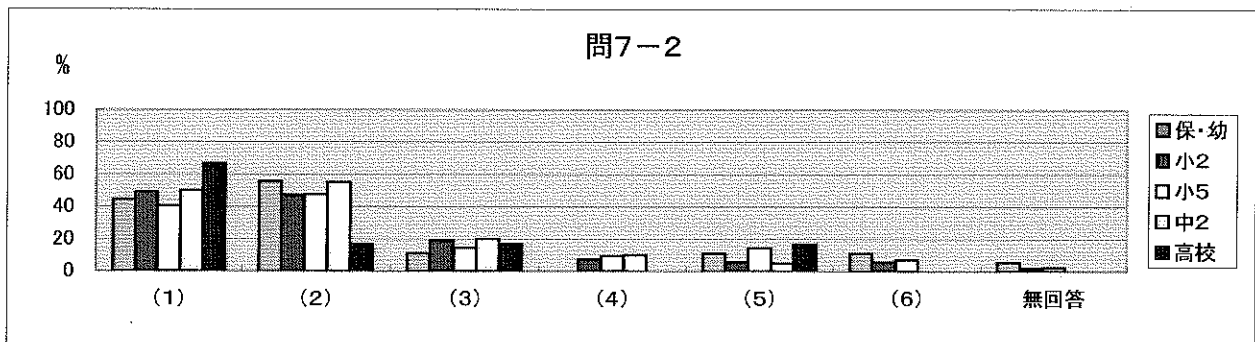
よく食べるメニュー例(多い順) (人)

保・幼	小2	小5	中2	高校
食パン 45	食パン 208	コーヒー 167	コーヒー 111	パン 56
コーヒー 34	コーヒー 203	食パン 147	パン 79	コーヒー 38
ご飯 32	パン 127	ご飯 135	食パン 79	ヨーグルト 36
ヨーグルト 30	ご飯 126	卵料理 115	ヨーグルト 65	卵料理 32
果物 26	ヨーグルト 123	パン 108	ご飯 53	ご飯 26
みそ汁 24	卵料理 119	ヨーグルト 102	卵料理 52	果物 23
牛乳 18	果物 80	果物 87	果物 51	野菜 21
卵料理 18	みそ汁 65	牛乳 66	みそ汁 31	みそ汁 18
パン 12	おにぎり 36	みそ汁 56	野菜 31	牛乳 17
納豆 15	菓子パン 34	野菜 53	牛乳 27	ウインナー 9
おにぎり 11	ウインナー 25	菓子パン 37	菓子パン 25	菓子パン 5
菓子パン 5	ジュース 12	ウインナー 31	おにぎり 15	紅茶 6
ウインナー 5	魚料理 9	おにぎり 25	ウインナー 12	魚料理 6
紅茶 5		魚料理 16	魚料理 9	納豆 4

問7-2 問7-1で、(2)(3)(4)と答えた人にお聞きします。食べない理由は何ですか？  
(重複回答)

	(1) 時間がない		(2) 食欲がない		(3) 食べる習慣がない		(4) 作るのが面倒		(5) 起きない (起きられない)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
保・幼	8	44.4%	10	55.6%	2	11.1%	0	0.0%	2	11.1%
小2	26	49.1%	25	47.2%	10	18.9%	4	7.5%	3	5.7%
小5	17	40.5%	20	47.6%	6	14.3%	4	9.5%	6	14.3%
中2	10	50.0%	11	55.0%	4	20.0%	2	10.0%	1	5.0%
高校	4	66.7%	1	16.7%	1	16.7%	0	0.0%	1	16.7%

	(6) その他		無回答	
	人数	割合	人数	割合
保・幼	2	11.1%	1	5.6%
小2	3	5.7%	1	1.9%
小5	3	7.1%	1	2.4%
中2	0	0.0%	0	0.0%
高校	0	0.0%	0	0.0%

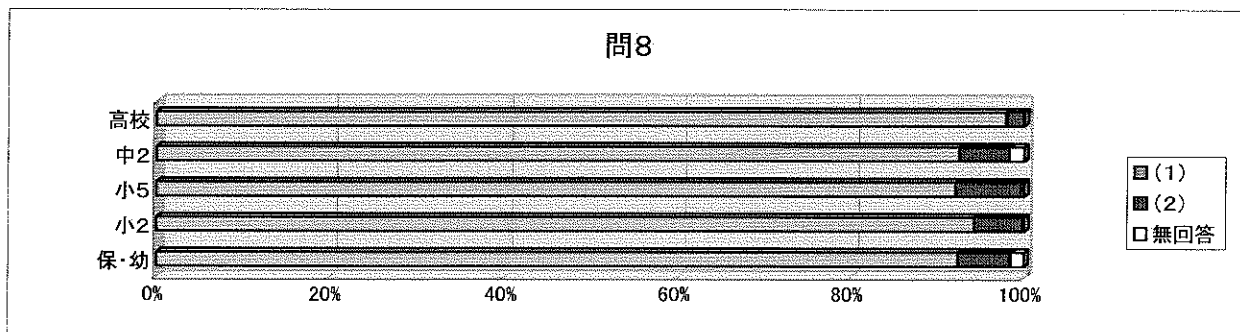


(6)その他の内容について

保・幼	小2
朝はバタバタで、気づくとお昼になっている 子どもの食欲しい、多めに作り残したら食べる	お腹がすかない 食べるのを忘れてしまう時がある 食べないのに慣れているから 子どもが残したものは食べる
小5	
仕事で味見するので、お腹一杯だと味がわからなくなる 1日2食だから	

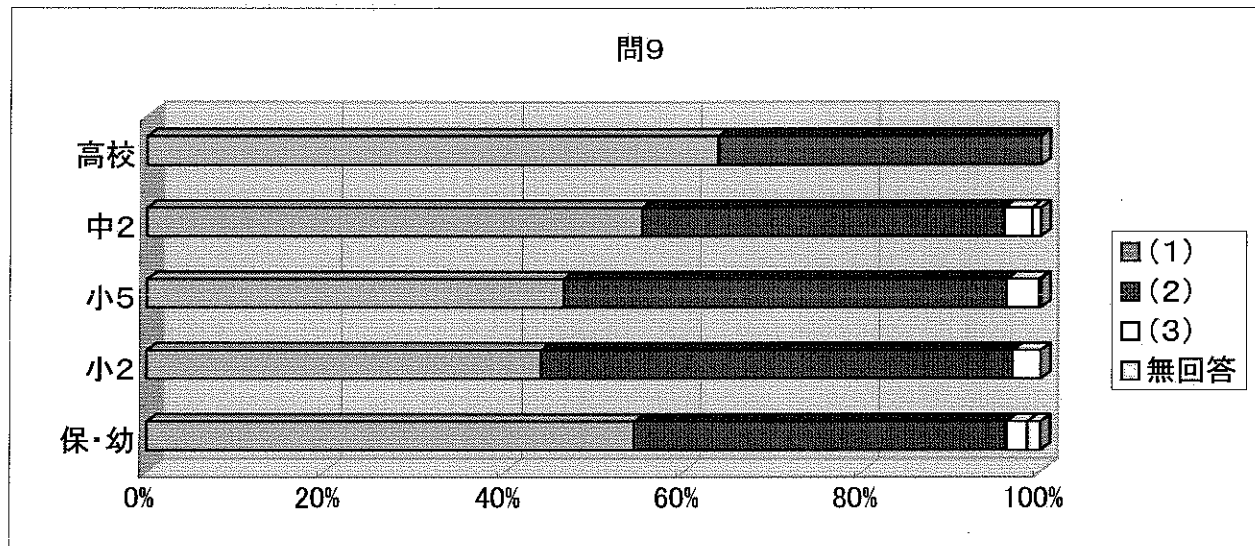
問8 食事は朝・昼・晩、1日3回食べるよう心がけていますか？(単数回答)

	(1) はい		(2) いいえ		(3) 無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
保・幼	121	91.7%	8	6.1%	3	2.2%
小2	514	94.3%	30	5.5%	1	0.2%
小5	435	92.0%	36	7.6%	2	0.4%
中2	270	92.5%	17	5.8%	5	1.7%
高校	92	97.9%	2	2.1%	0	0.0%



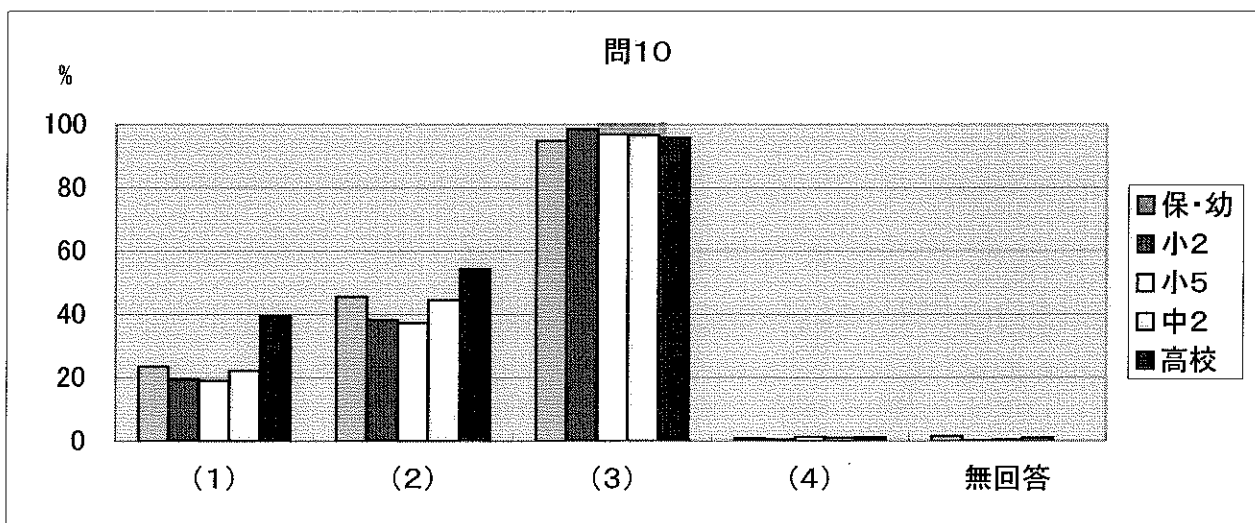
問9 食事をする時に、栄養バランス(主食・主菜・副菜が揃っていること)を考えて食べますか？  
(単数回答)

	(1) 考えて食べる		(2) 少しは考えて 食べる		(3) 考えずに食べる		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
保・幼	72	54.5%	55	41.7%	3	2.3%	2	1.5%
小2	240	44.0%	289	52.9%	17	3.1%	0	0.0%
小5	220	46.5%	235	49.7%	17	3.6%	1	0.2%
中2	162	55.3%	119	40.6%	9	3.1%	3	1.0%
高校	60	63.8%	34	36.2%	0	0.0%	0	0.0%



問10 あなたは、ふだん野菜をいつ食べますか？(重複回答)

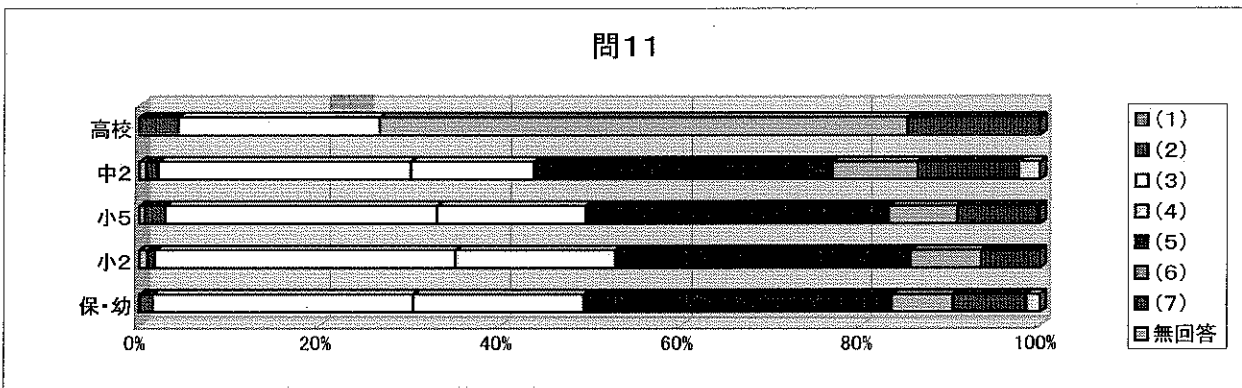
	(1) 朝食		(2) 昼食		(3) 夕食		(4) ほとんど食べない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
保・幼	31	23.5%	60	45.5%	125	94.7%	1	0.8%	2	1.5%
小2	106	19.4%	209	38.3%	538	98.5%	4	0.5%	1	0.2%
小5	90	19.0%	176	37.2%	458	96.8%	6	1.3%	2	0.4%
中2	65	22.2%	130	44.4%	283	96.6%	3	1.0%	3	1.0%
高校	37	39.4%	51	54.3%	90	95.7%	1	1.1%	0	0.0%



問11 あなたは、どのくらい外食(飲食店で食事)をしますか？(単数回答)

	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
	毎日		週に3~4回		週に1~2回		月2回		月1回	
保・幼	0	0.0%	2	1.5%	38	28.8%	25	18.9%	45	34.1%
小2	5	0.9%	5	0.9%	180	33.0%	97	17.8%	178	32.7%
小5	3	0.6%	11	2.3%	142	30.0%	78	16.5%	159	33.6%
中2	2	0.7%	4	1.4%	82	28.0%	40	13.7%	97	33.1%
高校	0	0.0%	4	4.3%	21	22.3%	0	0.0%	0	0.0%

	(6)		(7)		無回答	
	その他		外食をしない			
保・幼	9	6.8%	11	8.3%	2	1.5%
小2	43	7.9%	36	6.7%	0	0.0%
小5	36	7.6%	43	9.1%	1	0.2%
中2	28	9.6%	33	11.3%	7	2.4%
高校	55	58.5%	14	14.9%	0	0.0%



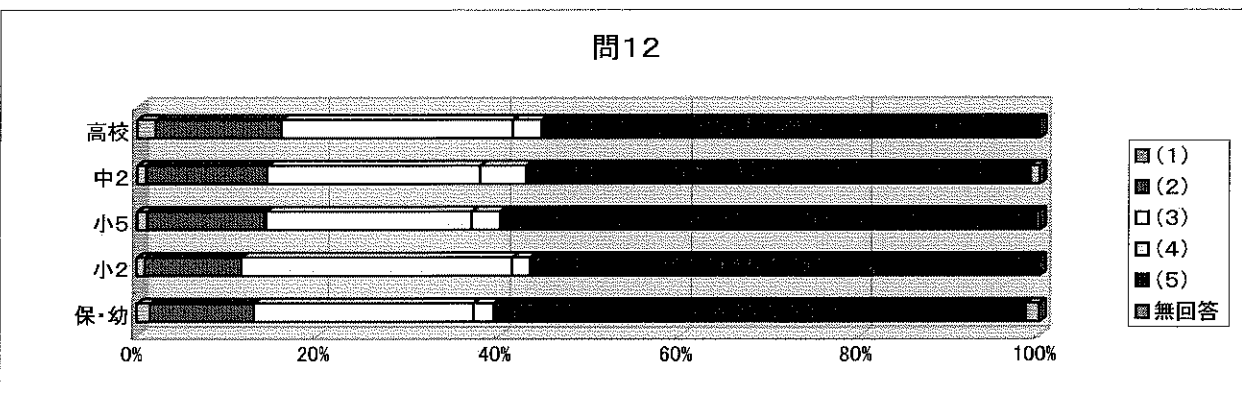
問12 あなたは、1週間のうち、どのくらいスーパーやコンビニエンスストアなどで、惣菜や弁当を買いますか？(単数回答)

	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
	5食分以上買う		2~4食分買う		1食分くらい買う		その他		ほとんど買わない	
保・幼	2	1.5%	15	11.4%	32	24.2%	3	2.3%	78	59.1%
小2	5	0.9%	58	10.6%	163	29.9%	11	2.0%	309	56.6%
小5	5	1.1%	62	13.1%	107	22.6%	15	3.2%	281	59.4%
中2	3	1.0%	39	13.3%	69	23.5%	15	5.1%	161	56.0%
高校	2	2.1%	13	13.8%	24	25.5%	3	3.2%	52	55.3%

無回答	
保・幼	2 1.5%
小2	0 0.0%
小5	2 0.4%
中2	3 1.0%
高校	0 0.0%

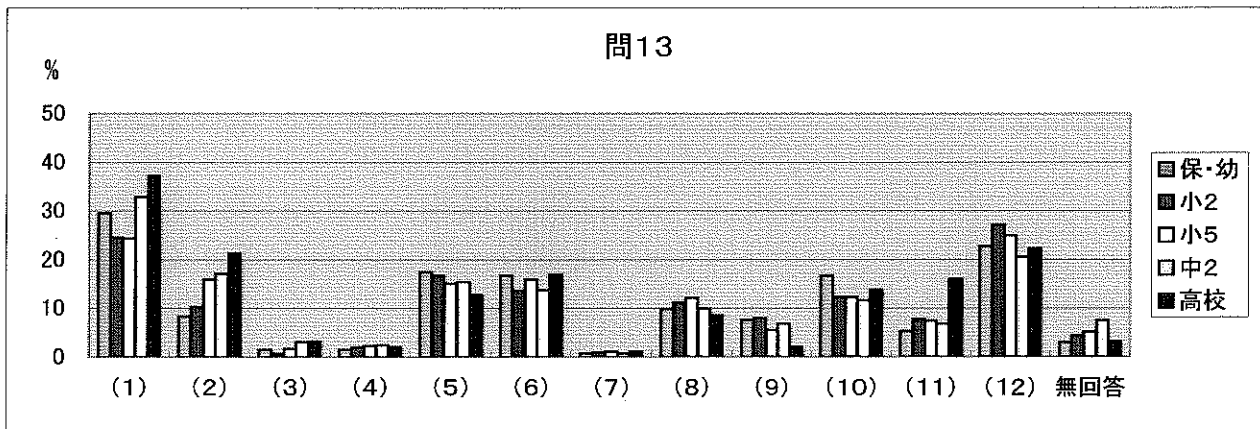
(6)その他の内容について

年数回・時々・不定期・祝い事・出かけた時など



問13 あなたの食生活で気になることはどのようなことですか？(重複回答)

	(1) 家族揃って食事を することが少ない		(2) 食事の時間が不規則		(3) 家庭で料理を作ること が少ない		(4) 食事があまり楽しみで ない		(5) 健康が気になるが、 自分はどのような食事 がいいのかかわら ない	
保・幼	39	29.5%	11	8.3%	2	1.5%	2	1.5%	23	17.4%
小2	134	24.5%	56	10.3%	4	0.7%	11	2.0%	91	16.7%
小5	115	24.3%	75	15.9%	8	1.7%	11	2.3%	71	15.0%
中2	96	32.8%	50	17.1%	9	3.1%	7	2.4%	45	15.4%
高校	35	37.2%	20	21.3%	3	3.2%	2	2.1%	12	12.8%
	(6) 安全な食品が手に 入りにくい		(7) 食欲がわかない		(8) 好き嫌が多い		(9) 料理の仕方がわから ない		(10) 外食にヘルシーな メニューが少ない	
保・幼	22	96.6%	1	0.8%	13	9.8%	10	7.6%	22	16.7%
小2	74	13.6%	5	0.9%	61	11.2%	43	7.9%	67	12.3%
小5	75	15.9%	5	1.1%	57	12.1%	26	5.5%	58	12.3%
中2	40	13.7%	2	0.7%	29	9.9%	20	6.8%	34	11.6%
高校	16	17.0%	1	1.1%	8	8.5%	2	2.1%	13	13.8%
	(11) その他		(12) 特に気になることは ない		無回答					
保・幼	7	5.3%	30	22.7%	4	3.0%				
小2	42	7.7%	148	27.1%	24	4.4%				
小5	35	7.4%	118	24.9%	24	5.1%				
中2	20	6.8%	60	20.5%	22	7.5%				
高校	15	16.0%	21	22.3%	3	3.2%				



(11)その他の内容について

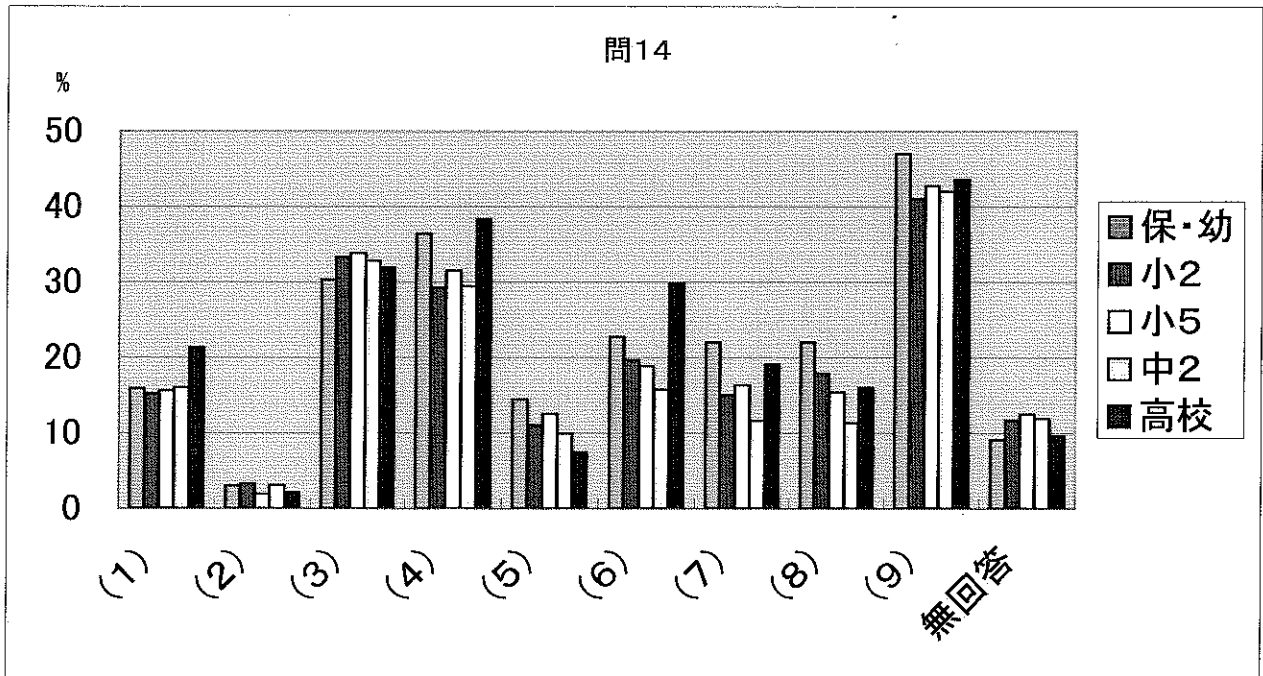
小2	小5
栄養バランスがとれていない	気をつけてはいるが、本当に栄養が足りているのか心配
食事時間が不規則で献立に困る	時間がない時の手を抜いた料理
食品偽装事件により不安	栄養バランスがとれない(子どものことで精一杯で大人のほうが)
子どもの食事のマナー	おやつを食べ過ぎ
安全な食品を選ぶと高くつく	国産の食材をベースにしている外食店が少ない
子どもがテレビを見ながら食べる	多種類の野菜が売られていない
料理のレパートリーが少ない	安全な食品の信用性
野菜が少なくなりがち	レパートリーが少ない
朝・昼のメニューに野菜が少ない	栄養バランス
間食が多い	子どもの好き嫌いをなくしたい
食物アレルギー	家族の好みに合わせると、野菜・煮物が少ない
父親があまり一緒に食べられない	仕事で遅くなり、食事を作る時間がない
カロリーなどが気になる	野菜の摂取が少ない
食品の価格高騰	テレビを見ながらの食事
手の込んだ料理を作る時間がない	考えて作っても、子どもが残す
物価が高くて、バランスよく食事を作るのが大変	安全な食品は割高

中2	高校
メニューのレパートリーが少ない（他6人） 食の安全 食事のバランス、栄養の偏り 家族の好みバラバラで作っても食べてもらえない 安全性を重視すると、値段が上がり、家計が苦しい 野菜が少なくなってしまう 夕食が遅い	いつも同じようなメニューになる 夕食の時間が遅い 食品表示の信頼度、国の安全性に対する姿勢 家族の好きなものしか作らない 料理が手抜きになることが多い 家族がおいしいと思っているかどうかわからない 間食が多い

問14 あなたの食習慣を改善しようとする場合、どのようなことが必要だと思いますか？  
(重複回答)

	(1) 保健所、保健センター等、行政からの情報提供		(2) 職場での情報提供		(3) スーパーマーケット、コンビニエンスストア等での情報提供		(4) 食品メーカーからの情報提供		(5) 飲食店での情報提供	
保・幼	21	15.9%	4	3.0%	40	30.3%	48	36.4%	19	14.4%
小2	83	15.2%	18	3.3%	182	33.3%	160	29.3%	60	11.0%
小5	74	15.6%	9	1.9%	160	33.8%	149	31.5%	59	12.5%
中2	47	16.0%	9	3.1%	96	32.8%	86	29.4%	29	9.9%
高校	20	21.3%	2	2.1%	30	31.9%	36	38.3%	7	7.4%

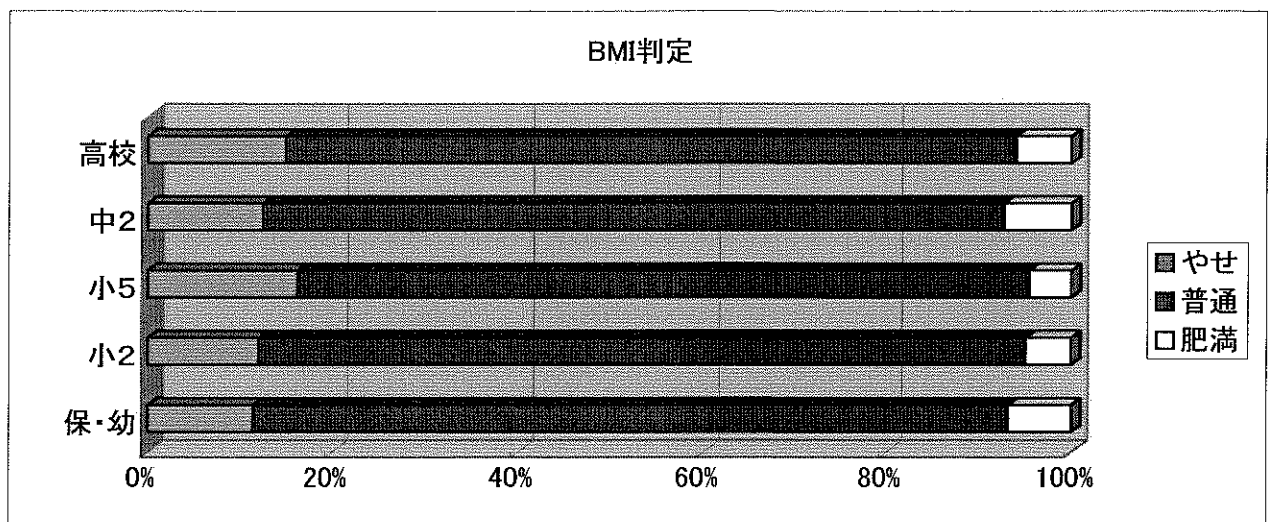
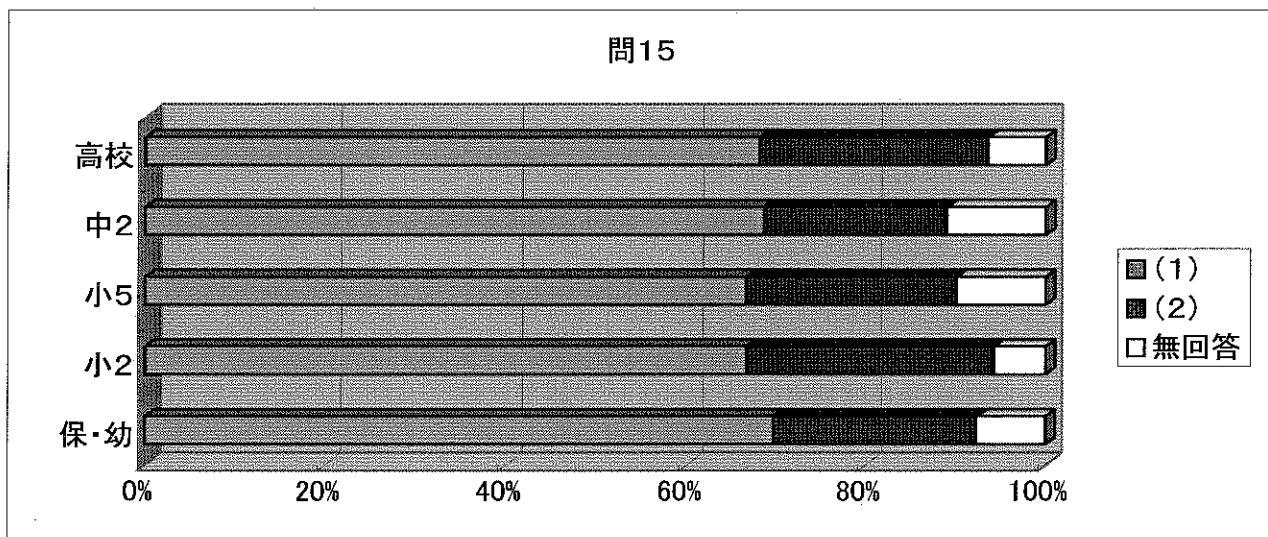
	(6) 市販食品や外食メニューの栄養成分表示		(7) 身近な場所での栄養士などの専門家によるアドバイス		(8) 学校での教育		(9) 時間的なゆとり		無回答	
保・幼	30	22.7%	29	22.0%	29	22.0%	62	47.0%	12	9.1%
小2	107	19.6%	82	15.0%	98	17.9%	224	41.0%	64	11.7%
小5	89	18.8%	77	16.3%	73	15.4%	202	42.7%	59	12.5%
中2	46	15.7%	34	11.6%	33	11.3%	123	42.0%	35	11.9%
高校	28	29.8%	18	19.1%	15	16.0%	41	43.6%	9	9.6%



問15 あなたの適正体重を知っていますか？(単数回答)

	(1)		(2)		無回答	
	はい		いいえ			
保・幼	92	69.7%	30	22.7%	10	7.6%
小2	364	66.7%	151	27.7%	31	5.7%
小5	315	66.6%	111	23.5%	47	9.9%
中2	201	68.6%	60	20.5%	32	10.9%
高校	64	68.1%	24	25.5%	6	6.4%

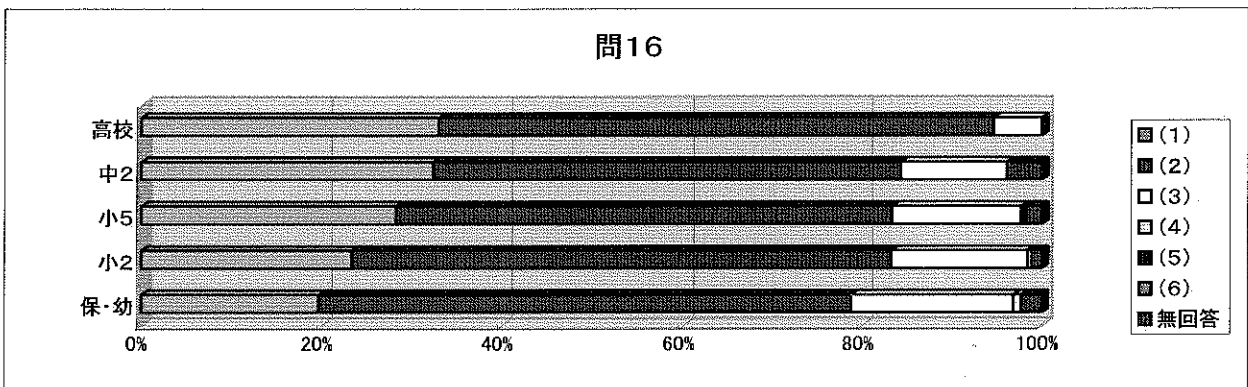
BMI判定	(1)		(2)		(3)	
	やせ		普通		肥満	
保・幼	15	11.4%	108	81.8%	9	6.8%
小2	53	12.0%	367	83.0%	22	5.0%
小5	57	16.2%	278	79.2%	16	4.6%
中2	29	12.5%	186	80.2%	17	7.3%
高校	10	14.9%	53	79.1%	4	6.0%



問16 平日の朝、起きる時刻は何時ごろですか？(単数回答)

	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
	午前6時以前		午前6時台		午前7時台		午前8時台		午前9時台	
保・幼	26	19.7%	78	59.1%	24	18.2%	1	0.8%	0	0.0%
小2	127	23.3%	327	59.9%	83	15.2%	3	0.5%	0	0.0%
小5	134	28.3%	260	55.0%	68	14.4%	1	0.2%	1	0.2%
中2	95	32.4%	152	51.9%	35	11.9%	0	0.0%	0	0.0%
高校	31	33.0%	58	61.7%	5	5.3%	0	0.0%	0	0.0%

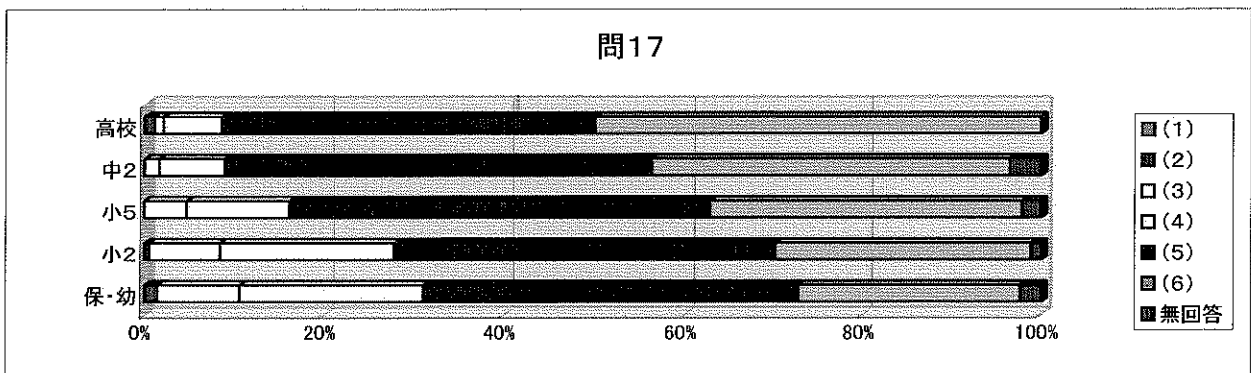
	(6)		無回答	
	午前10時以降			
保・幼	0	0.0%	3	2.4%
小2	0	0.0%	6	1.1%
小5	1	0.2%	8	1.7%
中2	0	0.0%	11	3.8%
高校	0	0.0%	0	0.0%



問17 平日の夜、寝る時刻は何時ごろですか？(単数回答)

	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
	午後8時以前		午後8時台		午後9時台		午後10時台		午後11時台	
保・幼	0	0.0%	2	1.5%	12	9.1%	27	20.5%	55	41.7%
小2	0	0.0%	3	0.5%	43	7.9%	106	19.4%	231	42.3%
小5	0	0.0%	0	0.0%	22	4.7%	54	11.4%	221	46.7%
中2	0	0.0%	0	0.0%	5	1.7%	21	7.2%	139	47.4%
高校	0	0.0%	1	1.1%	1	1.1%	6	6.4%	39	41.5%

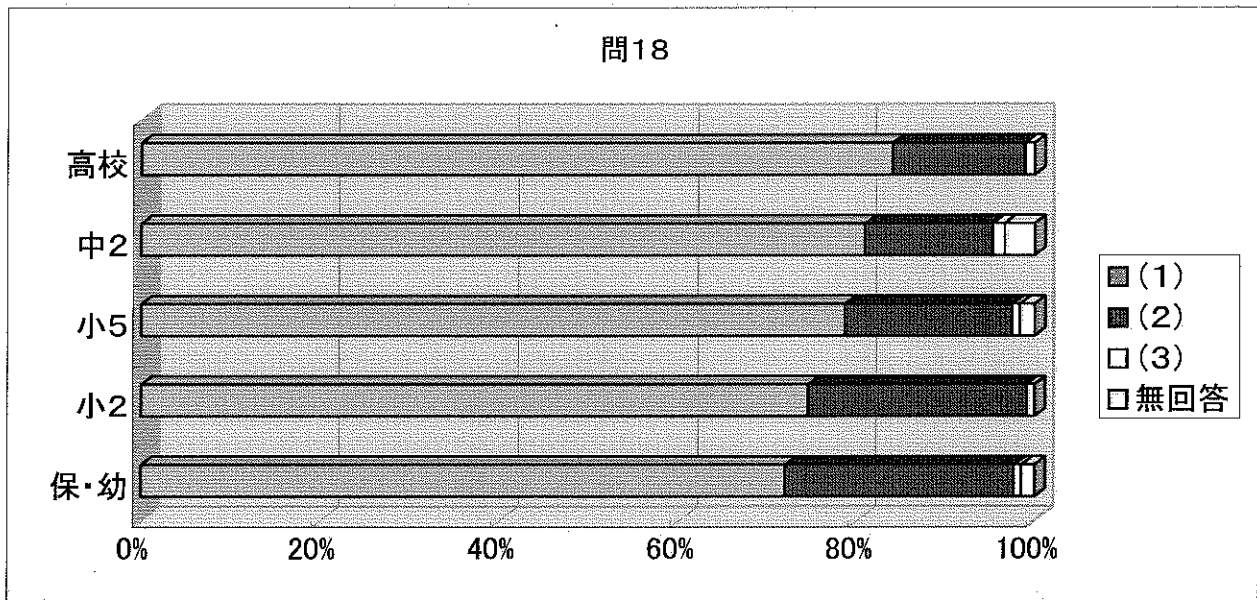
	(6)		無回答	
	深夜12時以降			
保・幼	33	25.0%	3	2.3%
小2	157	28.8%	6	1.1%
小5	166	35.1%	10	2.1%
中2	118	40.3%	10	3.4%
高校	47	50.0%	0	0.0%





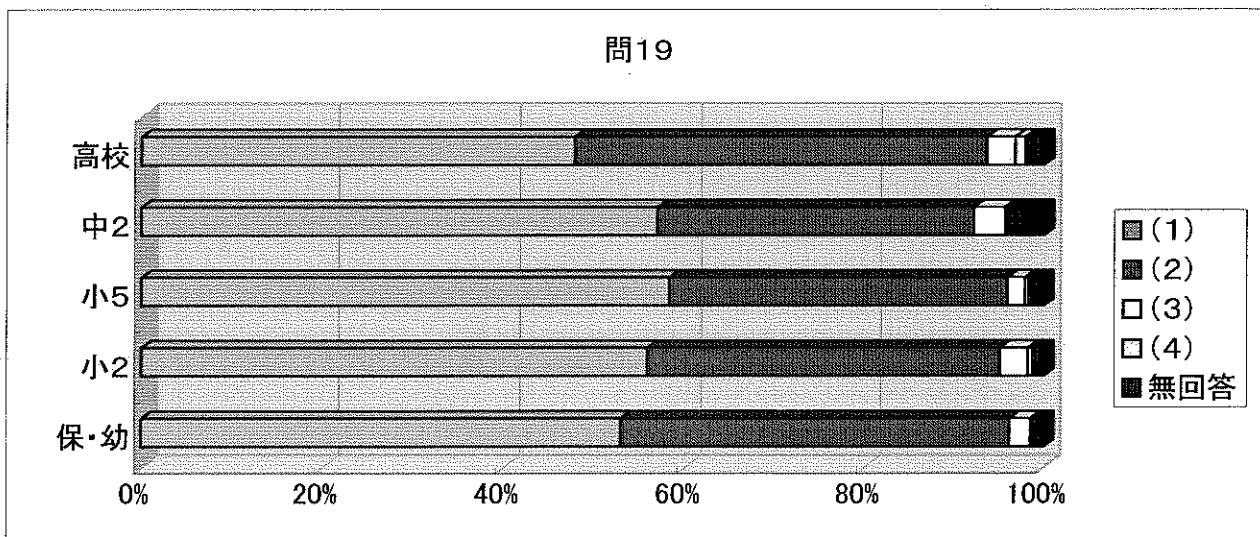
問18 あなたは「メタボリック・シンドローム＝内臓脂肪症候群」とは何か知っていますか？  
 (単数回答)

	(1)		(2)		(3)		無回答	
	内容を知っている		言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない		知らない			
保・幼	95	72.0%	34	25.8%	1	0.8%	2	1.5%
小2	407	74.5%	134	24.5%	0	0.0%	5	0.9%
小5	371	78.6%	89	18.9%	4	0.9%	8	1.8%
中2	237	80.9%	42	14.3%	4	1.4%	10	3.4%
高校	79	84.0%	14	14.9%	1	1.1%	0	0.0%



問19 あなたは、楽しく食事をしていますか？(単数回答)

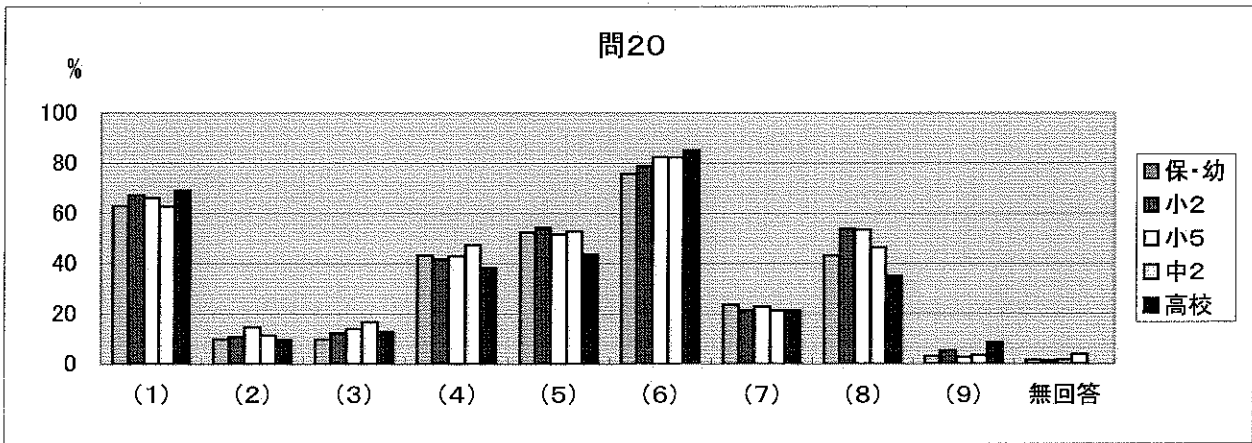
	(1)		(2)		(3)		(4)		無回答	
	いつも楽しい		時々楽しい		あまり楽しくない		楽しくない			
保・幼	70	53.0%	57	43.2%	3	2.3%	0	0.0%	2	1.5%
小2	305	55.9%	214	39.2%	17	3.1%	3	0.5%	7	1.3%
小5	275	58.2%	178	37.7%	9	1.9%	2	0.4%	8	1.7%
中2	167	57.0%	103	35.2%	10	3.4%	1	0.3%	12	4.1%
高校	45	47.9%	43	45.7%	3	3.2%	1	1.1%	2	2.1%



問20 あなたが楽しく食事をしているのは、どんな時ですか？(重複回答)

	(1) 好きなものを食べる時		(2) 朝食の時		(3) 昼食の時		(4) 夕食の時		(5) 外食する時	
保・幼	83	62.9%	13	9.8%	13	9.8%	57	43.2%	69	52.3%
小2	367	67.2%	59	10.8%	67	12.3%	228	41.8%	296	54.2%
小5	313	66.2%	69	14.6%	66	14.0%	203	42.9%	244	51.6%
中2	184	62.8%	33	11.3%	49	16.7%	139	47.4%	155	52.9%
高校	65	69.1%	9	9.6%	12	12.8%	36	38.3%	41	43.6%

	(6) 家族そろって食べる時		(7) 自分で作ったり手伝ったりしたものを食べる時		(8) バーベキューのように屋外で食べる時		(9) その他		無回答	
保・幼	100	75.8%	31	23.5%	57	43.2%	4	3.0%	2	1.5%
小2	430	78.8%	117	21.4%	293	53.7%	29	5.3%	7	1.3%
小5	390	82.5%	108	22.8%	253	53.5%	13	2.7%	8	1.7%
中2	241	82.3%	62	21.2%	136	46.4%	10	3.4%	11	3.8%
高校	80	85.1%	20	21.3%	33	35.1%	8	8.5%	0	0.0%



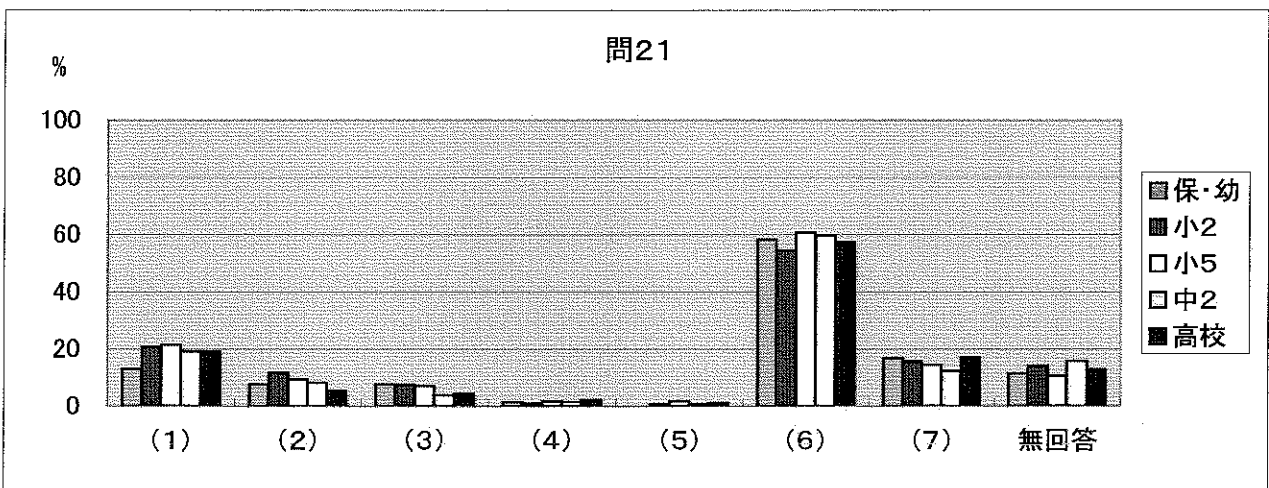
(9)その他の内容について

保・幼	小2
子ども達が、おいしーと言って食べている時 今は仕事が忙しくて、考え付かない 食べられる事が有難い 子どもが食事に集中している時 家族がガツガツ食べているのを見る時	作ったものをおいしいと言ってくれた時 友達と食べる時 子どもが手伝ってくれたり、作ってくれたものを食べる時 休日の時間に余裕のある夕食 お酒を飲んでいる時 大勢で食べる時 イベント 子ども達がたくさん食べている時 家族が食事を完食した時
小5	中2
2世帯なので自分たちだけで、食べる時 子どものいない時 作ってもらった料理を食べる時 子どもが、作ったご飯を美味しいと言ってくれた時 気の合う友人と食べる時 ゆっくり時間がとれる時	人が作ってくれた料理を食べる時 子ども達が作ったものを食べる時 おいしいと言ってもらったり、笑顔で食事の時が楽しい 子どもがいろいろと話してくれる時 夫婦だけで食べてる時
高校	
他人が作ったものを食べる時 おいしいと喜ばれた時 家族がたくさん食べてくれる時	

問21 あなたが楽しく食事をしていないのは、どんな時ですか？(重複回答)

	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
	好きなものがない時		朝食の時		昼食の時		夕食の時		外食する時	
保・幼	17	12.9%	10	7.6%	10	7.6%	2	1.5%	0	0.0%
小2	113	20.7%	64	11.7%	41	7.5%	5	0.9%	4	0.7%
小5	101	21.4%	44	9.3%	33	7.0%	8	1.7%	8	1.7%
中2	56	19.1%	24	8.2%	11	3.8%	4	1.4%	2	0.7%
高校	18	19.1%	5	5.3%	4	4.3%	2	2.1%	1	1.1%

	(6)		(7)		無回答	
	一人で食べる時		その他			
保・幼	77	58.3%	22	16.7%	15	11.4%
小2	297	54.4%	85	15.6%	77	14.1%
小5	287	60.7%	68	14.4%	50	10.6%
中2	175	59.7%	36	12.3%	46	15.7%
高校	54	57.4%	16	17.0%	12	12.8%



(7)その他の内容について

保・幼	小2
子どもに振り回されて、何回も手が止まる時	時間の余裕がなく、急いで食べ、ゆっくり味わえない時
子どもと食事態度について言い争った時	体調が悪く、食欲がない時
子どもがなかなか食べない時	子どもがなかなか食べてくれない時
時間や用事に追われている時	子どもに注意ばかりする時
量が少ない時	疲れている時
子どもの偏食で、食べさせるのに時間がかかる時	子ども達に食べさせて自分の食べる時間がない時
仕事が遅くなって、手抜きになっている時	作ったものを残された時
家族が好き嫌いを言って、あまり食べない時	気になることなど、悩み事がある時
作るのが大変で、しんどい時	会話が乱暴な時
	出来たてで、アツアツを食べ損なった時
	作るのが面倒な時

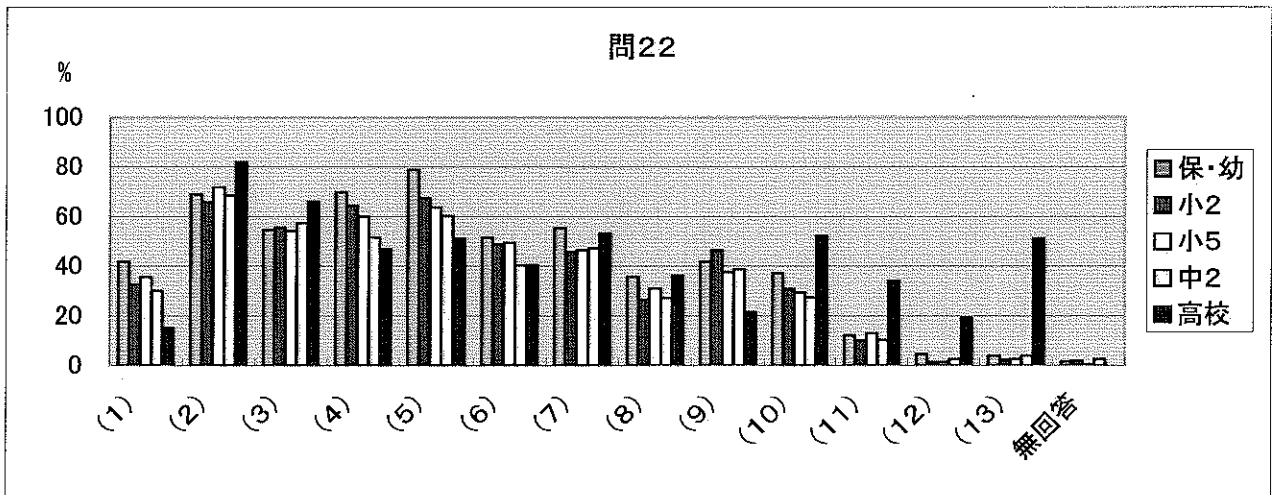
小5	中2
余裕がなく急いで食べ、ゆっくり味わえない時 (他13人)	時間の余裕がなく、急いで食べ、ゆっくり味わえない時
体調が悪く、食欲がない時 (他8人)	疲れている時
子どもに注意ばかりする時 (他3人)	気持ちがつらい時
疲れている時 (他3人)	食欲がない時
子どもがなかなか食べてくれない時 (他2人)	嫌なことがあった時
子どもが好き嫌いを言う時	家族からおいしいと言ってもらえない時
2世帯で祖父母も一緒なので自分達だけで食べられない	子どもを叱りながらの時
もめ事、悩み事がある時	気になることなど、悩み事がある時
会話が弾まない時	病気の時
自分に好意を持っていない人と食事をする時	とりあえず飲み込んでいる時

問22 あなたのお子さんの食事で、気をつけていることはありますか？(重複回答)

	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
	食事はゆっくりとよく噛んで食べる		栄養のバランスを考えて食べる		できるだけ多くの食品を食べる		ジュース等を飲み過ぎない		菓子等を食べ過ぎない	
保・幼	55	41.7%	91	68.9%	72	54.5%	92	69.7%	104	78.8%
小2	178	32.6%	358	65.6%	303	55.5%	351	64.3%	368	67.4%
小5	168	35.5%	339	71.7%	256	54.1%	283	59.8%	301	63.6%
中2	88	30.0%	200	68.3%	168	57.3%	151	51.5%	176	60.1%
高校	14	14.9%	77	81.9%	62	66.0%	44	46.8%	48	51.1%

	(6)		(7)		(8)		(9)		(10)	
	塩辛いものを食べ過ぎない		牛乳・小魚・大豆製品・海藻を食べる		色の濃い野菜を多く食べる		ご飯とおかずをかわるがわる食べる		薄味にしている	
保・幼	68	51.5%	73	55.3%	47	35.6%	55	41.7%	49	37.1%
小2	266	48.7%	249	45.6%	144	26.4%	253	46.3%	168	30.8%
小5	233	49.3%	219	46.3%	146	30.9%	177	37.4%	138	29.2%
中2	118	40.3%	138	47.1%	79	27.0%	113	38.6%	80	27.3%
高校	38	40.4%	50	53.2%	34	36.2%	20	21.3%	49	52.1%

	(11)		(12)		(13)		無回答	
	動物性脂肪など、コレステロールを多く含む食品を控えている		特に何もしていない		その他			
保・幼	16	12.1%	6	4.5%	5	3.8%	2	1.5%
小2	54	9.9%	7	1.3%	12	2.2%	10	1.8%
小5	61	12.9%	6	1.3%	12	2.5%	1	0.2%
中2	30	10.2%	7	2.4%	11	3.8%	7	2.4%
高校	32	34.0%	18	19.1%	48	51.1%	0	0.0%



(13)その他の内容について

小2	
食事のマナー 肉の脂身は全て取り除いて調理する。甘い物はデザートに一品だけ 夕食前の間食はダメ ご飯粒などを食器に残さず、きれいに食べること 後片付け	アレルギー食品 食事を通じてのコミュニケーションを大切に 魚と肉の日を交互にしている 野菜を多くする 冷たいものを与えずぎない

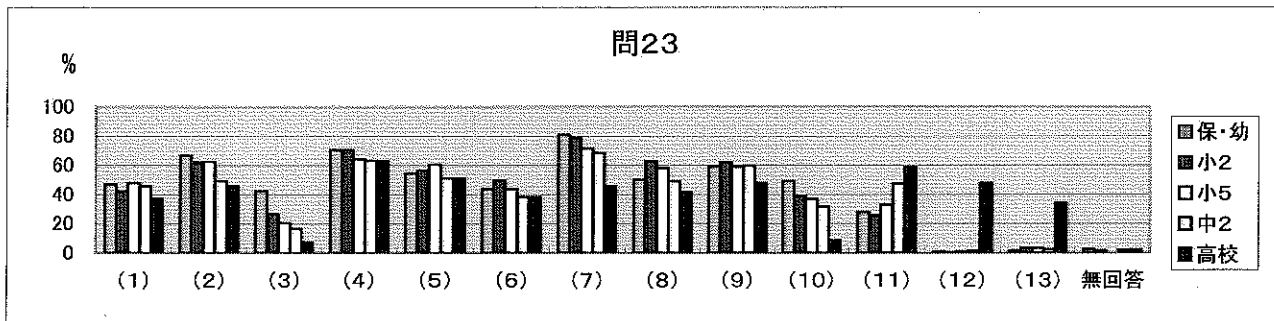
小5	
カロリーの高い食品をとり過ぎない 食事ができることへの感謝 テレビを見ながらはダメ 一人で食べることをしないよう、誰かと一緒になるようにしている 後片付け	無添加・低(無)農薬・国内産のものを選ぶ しっかりと量を食べる 飽きのこないようにバリエーションの富んだものを作る 残さず食べる 野菜を多くする

問23 あなたのご家庭で、食生活・食習慣・マナー・食事時間・コミュニケーションなどに関して、  
 気を使っていること、家庭の決まりごとになっているのはどのような事ですか？(重複回答)

	(1) 家族みんなでご飯を 食べる		(2) 大体決まった時間に 食べる		(3) テレビを消して食べる		(4) 残さないで食べる		(5) 好き嫌いをしない	
保・幼	62	47.0%	88	66.7%	56	42.4%	93	70.5%	72	54.5%
小2	230	42.1%	338	61.9%	146	26.7%	385	70.5%	309	56.6%
小5	226	47.8%	295	62.4%	97	20.5%	303	64.1%	286	60.5%
中2	134	45.7%	144	49.1%	49	16.7%	185	63.1%	150	51.2%
高校	35	37.2%	43	45.7%	7	7.4%	59	62.8%	48	51.1%

	(6) 食事の前に必ず手を 洗う		(7) 「いただきます」「ごちそ うさま」の挨拶をする		(8) 姿勢よくご飯を食べる		(9) はしや食器を正しく 持つ		(10) 口に食べ物を入れた まま話さない	
保・幼	58	43.9%	107	81.1%	66	50.0%	78	59.1%	65	49.2%
小2	270	49.5%	429	78.6%	342	62.6%	339	62.1%	212	38.8%
小5	206	43.6%	338	71.5%	274	57.9%	278	58.8%	175	37.0%
中2	112	38.2%	200	68.3%	143	48.8%	175	59.7%	93	31.7%
高校	36	38.3%	43	45.7%	39	41.5%	45	47.9%	8	8.5%

	(11) 携帯電話を見ながら 食べない		(12) 特にない		(13) その他		無回答	
保・幼	37	28.0%	1	0.8%	2	1.5%	3	2.3%
小2	141	25.8%	2	0.4%	18	3.3%	9	1.6%
小5	156	33.0%	4	0.8%	15	3.2%	0	0.0%
中2	139	47.4%	4	1.4%	7	2.4%	5	1.7%
高校	55	58.5%	45	47.9%	32	34.0%	2	2.1%



(13)その他の内容について

年齢	内容	対応策
小2	肘をつかない。正座をする。箸のマナー 使った後の食器を片付ける 食事の時は命をいただいている。感謝の気持ちを常に言っている 食事の途中でウロウロしない 食べ物をこぼさない	楽しく食べる ご飯とおかずを代わる代わる食べる 今日の出来事をみんなに話す ご飯粒を残さない あまり子どもにストレスを与えないような環境に注意する
小5	可能な限り、一緒に食べる時間を大切に。今日の出来事を話し合う 音を立てて食べない。お茶を飲みすぎない 核家族化してきて、祖父母などから教えてもらえず、寂しい気がする 口を閉じて噛む。音を立てない 会話をしながら食べる	食べ物をこぼさない 食事中うるさく言わない 庭に畑を作って、野菜を作り、教えている 使った食器を片付ける 携帯電話を見ながら食べるのは論外です
中2	食べ終わった食器は、自分で流し台まで持って行く 口を開けて噛まない。クチャクチャいわさない 楽しい会話をする	食べ物をこぼさない 食事をしながら歌わない
高校	手作りを心がける 食べる時の行儀	安全な食材を使う 野菜を多く摂る・バランスをよくする